

# 平成26年度 いわき市当初予算の概要

I 当初予算の全体像

II 各会計別予算額総括表

III 一般会計歳入予算額

IV 一般会計歳出予算額(目的別)

V 一般会計歳出予算額(性質別)

VI 主要事業の概要



# I 平成26年度当初予算の全体像

## 【各会計別予算額・伸び率】

会計名等	予算額	対前年度	うち復興関連経費	対前年度
一般会計	159,643百万円	△13.3%	41,654百万円	△38.7%
特別会計	121,541百万円	0.3%	17,291百万円	9.0%
企業会計	49,435百万円	30.2%	4,193百万円	166.4%
合計	330,619百万円	△3.7%	63,138百万円	△26.1%

## ※ 国県等の予算の伸び率

国 : +3.5% (東日本大震災復興特別会計 : △16.8%)

地方財政対策 : 通常収支分+1.8% (東日本大震災分 : △12.9%)

福島県 : △1.0% (うち震災・原子力災害対応分 : △5.1%)

## Ⅱ 平成26年度各会計別予算額総括表

(単位:千円,%)

会 計 別		平成26年度 当初予算額	平成25年度 当初予算額	比 較		
				増減額	増減率	
一 般 会 計		<b>159,643,060</b>	<b>184,089,569</b>	<b>△ 24,446,509</b>	<b>△ 13.3</b>	
特 別 会 計	国民健康 保険事業	事業勘定	38,243,569	39,045,221	△ 801,652	△ 2.1
		直診勘定	62,394	64,198	△ 1,804	△ 2.8
	後 期 高 齢 者 医 療	3,558,822	3,297,273	261,549	7.9	
	介 護 保 険	29,207,500	29,134,269	73,231	0.3	
	母子寡婦福祉資金貸付金	112,692	116,831	△ 4,139	△ 3.5	
	土 地 区 画 整 理 事 業	19,475,506	17,632,735	1,842,771	10.5	
	下 水 道 事 業	11,718,031	12,516,469	△ 798,438	△ 6.4	
	中 央 卸 売 市 場 事 業	433,426	320,973	112,453	35.0	
	競 輪 事 業	18,000,918	18,357,716	△ 356,798	△ 1.9	
	地 域 汚 水 処 理 事 業	397,092	365,549	31,543	8.6	
	農 業 集 落 排 水 事 業	300,653	355,270	△ 54,617	△ 15.4	
	川 部 財 産 区	391	607	△ 216	△ 35.6	
	磐 崎 財 産 区	1,723	3,415	△ 1,692	△ 49.5	
	澤 渡 財 産 区	4,070	3,872	198	5.1	
	田 人 財 産 区	9,276	10,279	△ 1,003	△ 9.8	
	川 前 財 産 区	14,443	9,920	4,523	45.6	
小 計		<b>121,540,506</b>	<b>121,234,597</b>	<b>305,909</b>	<b>0.3</b>	
企 業 会 計	水 道 事 業	17,895,668	15,544,940	2,350,728	15.1	
	病 院 事 業	31,539,726	22,416,201	9,123,525	40.7	
	小 計	<b>49,435,394</b>	<b>37,961,141</b>	<b>11,474,253</b>	<b>30.2</b>	
合 計		<b>330,618,960</b>	<b>343,285,307</b>	<b>△ 12,666,347</b>	<b>△ 3.7</b>	

### Ⅲ 平成26年度一般会計歳入予算額

(単位:千円,%)

年 度 款	平成26年度		平成25年度		比 較	
	予算額(A)	構成比	予算額(B)	構成比	増減額 (A)-(B)	増減率 (A-B)/B
1 市税	47,678,633	29.9	44,273,681	24.1	3,404,952	7.7
2 地方譲与税	1,265,019	0.8	1,348,761	0.7	△ 83,742	△ 6.2
3 利子割交付金	81,273	0.1	79,362	0.0	1,911	2.4
4 配当割交付金	71,848	0.0	46,456	0.0	25,392	54.7
5 株式等譲渡所得割交付金	23,396	0.0	11,438	0.0	11,958	104.5
6 地方消費税交付金	3,860,817	2.4	3,076,527	1.7	784,290	25.5
7 ゴルフ場利用税交付金	173,003	0.1	147,468	0.1	25,535	17.3
8 自動車取得税交付金	164,879	0.1	311,071	0.2	△ 146,192	△ 47.0
9 地方特例交付金	135,454	0.1	145,510	0.1	△ 10,056	△ 6.9
10 地方交付税	25,765,766	16.1	23,966,163	13.0	1,799,603	7.5
11 交通安全対策特別交付金	77,000	0.0	78,000	0.0	△ 1,000	△ 1.3
12 分担金及び負担金	1,507,843	0.9	1,500,976	0.8	6,867	0.5
13 使用料及び手数料	2,588,681	1.6	2,488,937	1.4	99,744	4.0
14 国庫支出金	21,100,981	13.2	23,952,336	13.0	△ 2,851,355	△ 11.9
15 県支出金	16,445,067	10.3	36,500,021	19.8	△ 20,054,954	△ 54.9
16 財産収入	402,671	0.3	413,384	0.2	△ 10,713	△ 2.6
17 寄附金	21,268	0.0	20,940	0.0	328	1.6
18 繰入金	18,453,932	11.6	23,104,273	12.6	△ 4,650,341	△ 20.1
19 繰越金	1,000,000	0.6	1,000,000	0.5	0	0.0
20 諸収入	7,607,620	4.8	7,059,452	3.8	548,168	7.8
21 市債	11,217,909	7.0	14,564,813	7.9	△ 3,346,904	△ 23.0
<b>歳 入 合 計</b>	<b>159,643,060</b>	<b>100.0</b>	<b>184,089,569</b>	<b>100.0</b>	<b>△ 24,446,509</b>	<b>△ 13.3</b>

※構成比は款ごとに四捨五入しているため、積み上げが100にならない場合がある。

#### IV 平成26年度一般会計歳出予算額(目的別)

(単位:千円,%)

年 度 款	平成 26 年度		平成 25 年度		比 較	
	予算額(A)	構成比	予算額(B)	構成比	増減額 (A)-(B)	増減率 (A-B)/B
1 議会費	725,931	0.5	713,242	0.4	12,689	1.8
2 総務費	12,496,567	7.8	12,748,882	6.9	△ 252,315	△ 2.0
3 民生費	44,819,492	28.1	45,346,688	24.6	△ 527,196	△ 1.2
4 衛生費	17,079,266	10.7	21,604,371	11.7	△ 4,525,105	△ 20.9
5 労働費	208,175	0.1	200,393	0.1	7,782	3.9
6 農林水産業費	4,531,573	2.8	5,778,730	3.1	△ 1,247,157	△ 21.6
7 商工費	6,186,705	3.9	5,978,256	3.2	208,449	3.5
8 土木費	33,427,796	20.9	32,122,555	17.4	1,305,241	4.1
9 消防費	11,910,461	7.5	30,864,878	16.8	△ 18,954,417	△ 61.4
10 教育費	12,284,109	7.7	12,926,520	7.0	△ 642,411	△ 5.0
11 災害復旧費	1,443,044	0.9	453,607	0.2	989,437	218.1
12 公債費	14,029,931	8.8	14,851,437	8.1	△ 821,506	△ 5.5
13 諸支出金	10	0.0	10	0.0	0	0.0
14 予備費	500,000	0.3	500,000	0.3	0	0.0
歳 出 合 計	159,643,060	100.0	184,089,569	100.0	△ 24,446,509	△ 13.3

※構成比は款ごとに四捨五入しているため、積み上げが100にならない場合がある。

## V 平成26年度一般会計歳出予算額(性質別)

(単位:千円,%)

科 目	平成26年度		平成25年度		比 較		
	予算額(A)	構成比	予算額(B)	構成比	増減額 (A)-(B)	増減率 (A-B)/B	
1 人件費	19,984,870	12.5	19,943,686	10.8	41,184	0.2	
2 物件費	32,021,828	20.1	55,940,512	30.4	△ 23,918,684	△ 42.8	
3 維持補修費	2,244,403	1.4	2,335,868	1.3	△ 91,465	△ 3.9	
4 扶助費	26,379,774	16.5	26,485,704	14.4	△ 105,930	△ 0.4	
5 補助費等	10,781,175	6.8	9,945,357	5.4	835,818	8.4	
建 設 事 業 費	6 普通建設事業費	28,733,365	18.0	30,224,138	16.4	△ 1,490,773	△ 4.9
	補助事業費	21,305,711	13.3	25,123,047	13.6	△ 3,817,336	△ 15.2
	単独事業費	7,427,654	4.7	5,101,091	2.8	2,326,563	45.6
	7 災害復旧事業費	1,443,044	0.9	453,607	0.2	989,437	218.1
	小 計	30,176,409	18.9	30,677,745	16.7	△ 501,336	△ 1.6
8 公債費	14,029,931	8.8	14,851,437	8.1	△ 821,506	△ 5.5	
9 積立金	676,791	0.4	160,404	0.1	516,387	321.9	
10 投資及び出資金	1,350,076	0.8	1,785,415	1.0	△ 435,339	△ 24.4	
11 貸付金	4,812,134	3.0	4,901,531	2.7	△ 89,397	△ 1.8	
12 繰出金	16,685,669	10.5	16,561,910	9.0	123,759	0.7	
13 予備費	500,000	0.3	500,000	0.3	0	0.0	
合 計	159,643,060	100.0	184,089,569	100.0	△ 24,446,509	△ 13.3	

※構成比は科目ごとに四捨五入しているため、積み上げが100にならない場合がある。

## VI 主要事業の概要

### 【復興編】

#### 1 被災者の生活再建

##### 【区分欄凡例】

- ☆：新規等事業  
⇒平成26年度から新たに開始する事業（平成25年度の中途から新たに開始した事業を含む）
- ◎：拡充等事業  
⇒対象範囲の拡大など、事業内容の一部に新たな取組を含む事業
- ※：臨時経費

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	事業概要
☆	優良建築物等整備事業	986,640	被災者への住宅提供による早期の生活再建等を図るため、診療所等を備えた共同住宅の整備を行う事業者に対し、補助金を交付する。
☆	市営住宅管理基金積立金 ※	600,743	市営住宅の管理経費及び市営住宅整備のために借り入れた市債の償還の財源とするため、市営住宅使用料等を基金に積み立てる。
☆	津波被災住宅再建事業	433,431	津波により滅失、又は損壊した住宅の再建のための建設・購入費の借入利子、移転費用及び、浸水区域内での宅地嵩上げ工事費用の一部を補助し、再建を支援する。
☆	災害公営住宅入居支援事業	83,900	東日本大震災により住宅を失い、個人で住宅を再建することが困難な被災者の生活再建を支援するため、災害公営住宅に入居する際の移転費用の一部を補助する。
☆	市街化区域見直し調査事業	14,289	震災後の宅地需要に早期に対応するため、市街化区域の拡大も視野に入れた機動的な土地利用の運用を図る観点から、「市街化調整区域における地区計画」の活用に向けた調査を実施する。
☆	災害時等要援護者マップ作成事業	396	地域状況の把握及び自助・共助意識の醸成を図るため、住民との懇談により、要援護者や避難所の所在地、周辺の活用可能な社会資源などを記した「災害時等要援護者マップ」を作成する。
◎	(緊急雇用)障がい者避難行動支援訪問活動事業	4,746	避難行動に支援を要する障がい者を訪問し、災害時要援護者台帳への登録支援や台帳の更新を実施する。 ・雇用人数：2人
	災害公営住宅整備事業	5,137,609	東日本大震災により住宅を失い、個人で住宅を再建することが困難な被災者の生活再建を支援するため、災害公営住宅の整備を行う。
	一時提供住宅入居者等見守り支援事業	79,940	一時提供住宅等入居世帯を訪問し、安否を確認するとともに地域のつながり再生に向けた活動の支援等を行う。 ・一時提供住宅等入居者数：6,950人（H26.1.22現在）
	放射線内部被ばく検査事業	70,182	市民の放射性物質による内部被ばくの実態を把握するとともに、自己の健康管理に役立てていただくため、市が独自に設置したホールボディカウンター（2台）による、市民の内部被ばく検査を実施する。

	(緊急雇用) 仮設等住宅入居高齢者見守り事業	40,568	一時提供住宅等に居住する高齢者世帯を訪問し、安否確認や生活支援に係る相談を行う「見守り推進員」を雇用し、高齢者等の見守り活動を行う。 ・雇用人数：14人
	(緊急雇用) 「ふるさとだより」情報発信推進事業	36,915	被災地区における復興に向けた取組や住民の身近な話題、生活情報等を提供する「ふるさとだより」を発行するほか、地域コミュニティの再生や震災復興に向けた取組を支援する。 ・雇用人数：6人
	安定ヨウ素剤配布事業	26,077	原子力発電所の事故に伴い、万が一、高い濃度の放射性物質にさらされた場合に備え、家庭で備蓄していただくため安定ヨウ素剤を事前配布する。
	ふるさといわき復興番組事業	16,423	被災者をはじめとする市内及び県内の方々に、本市の復興に向けた取組などを分かりやすく発信するため、月1回、映像を中心とした15分のテレビ番組を制作・放映する。
	(緊急雇用) 放射線内部被ばく検査事業	15,576	ホールボディカウンターによる内部被ばく検査に従事する、職員の雇用経費等 ・雇用人数：9人
	生活再建市民総合案内窓口事業	10,863	総合的な相談窓口において、被災した市民の生活再建に係る各種相談等に迅速かつ効果的に対応する。
	保健師活動費 被災者健康支援事業	10,196	一時提供住宅入居者への保健師・看護師による家庭訪問や健康相談等を実施し、心身のケアを必要とする方に対し必要な支援を行う。
	空間線量モニタリング事業	5,179	市民の不安解消に向け、「いわきiマップ」内の放射線量測定マップのデータ管理を行うとともに、市民からモニタリングの要請があった場合の個別対応、市民自身が測定できる線量計貸出しなど、身近な線量の測定体制の充実に取り組む。
	放射線知識普及・啓発等事業	2,311	市放射線量低減アドバイザーを設置し、専門的観点からの指導・助言を受けるほか、専門家による相談、講演会の実施など、放射線・放射能に対する正しい知識の普及に取り組む。
	被災者支援システム事業	1,913	被災者に関する情報を一元的に管理し、的確な行政サービスの提供等被災者支援に活用する。
	(緊急雇用) 被災自治体との連携推進事業	1,669	避難元自治体との連絡調整を行う会議や、国・県との協議に向けた本市の現状や課題についてのデータ収集及び整理を行う。 ・雇用人数：1人
	応急仮設住宅共同利用施設維持管理等事業	1,368	応急仮設住宅の居住者が利用する共同施設の維持管理等の経費を負担する自治会に対し、補助金を交付する。
	原子力災害避難者向け市内情報発信事業	1,329	東日本大震災及び原子力発電所事故により、本市から避難した方々に対し、避難先における生活の不安解消と、一日でも早くふるさと「いわき」へ戻ってもらうことを目的に適切な情報発信を行う。

一時提供住宅入居者生活再 建相談事業	945	一時提供住宅入居者の生活及び住宅の自立再建を支援するため、専門家によるセミナー・個別相談会等を実施する。
就労支援システム運用事業	878	インターネット上に設置されている就労支援コンテンツで、求人情報、震災関連の情報を含めた各種支援制度等を総合的に情報発信する。また利用促進を図るため、チラシ等を作成し、就職関連イベントにおいて配布する。
積算線量計貸与事業	648	市民自らが放射線量を確認できる環境を整備するため、積算線量計の貸出しを行う。
被災自治体との連携推進事業	491	町外コミュニティの整備、受入自治体への支援等について、国、県及び被災自治体との協議を実施する。
被災者生活再建支援パンフ レット発行事業	218	国・県・市ほか公的な団体が実施している支援制度を一覧化するとともに、体系的な索引を有するパンフレットを作成し、支所等の窓口において配布するほか、ホームページ上で公開し、被災者の生活再建を支援する（年3回程度の改訂を予定）。
雇用促進住宅集会所使用料 補助金	204	東日本大震災により被災し、雇用促進住宅に居住する方が利用する集会所の使用料金を負担する自治会に対し、補助金を交付する。

## 2 生活環境の整備・充実

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	事業概要
☆	学校給食施設災害復旧費	956,100	東日本大震災に伴い稼働を停止している勿来学校給食共同調理場を改築する。 ・移転改築工事 ・旧施設解体工事
☆	出土遺物整理収蔵施設整備事業	239,904	復興事業に係る埋蔵文化財発掘調査で出土する遺物を収蔵するため、整理収蔵施設を整備する。
☆	校舎建設事業(補助) 【中学校】	239,053	東日本大震災により甚大な被害があった田人中学校について、田人小学校と併設するための増設工事を行う。 ・校舎改修工事設計委託:田人小 ・校舎建設工事:田人中
☆	園舎改修事業	79,658	原子力発電所事故に伴う放射線の影響により四倉小学校校舎に移転した四倉第一幼稚園について、必要な園舎の改修及び園庭等の整備を行う。 ・園舎改修工事等:四倉第一幼稚園
☆	子ども遊び場除染事業	19,998	放射線量の低減を図り、子ども達が安心して遊べる環境を確保するため、除染対象区域外にある保育施設、教育施設、公園等の「子どもの生活環境」を対象に、敷地内に存在するホットスポットについて、詳細なモニタリング結果に基づき除染を実施する。
☆	いわき市立美術館彫刻特別 展事業 ※	1,201	空調設備改修工事による休館期間中に美術館が収蔵する彫刻作品を市内の公共施設において展示する。
◎	スポーツ交流促進施設(多 目的運動場)整備事業	466,514	競技スポーツの振興及び交流人口の拡大を図るため、スポーツ交流促進施設(多目的運動場)を整備する。 ・附帯工事設計及び土木工事費 外
◎	学校司書設置事業	23,279	学校図書館の機能向上により、子どもの読書活動の充実、学力の向上につながるため、市内の小中学校に学校図書館の蔵書管理や児童生徒への読書指導等を行う学校司書を設置する。 ・学校司書:23人(H25:4人)
◎	災害時非常用備蓄品整備事 業	20,792	災害時における応急的な食糧品や日常生活用品、福祉避難所の運営に係る資器材等の公的備蓄及び更新管理を行う。
	除染推進事業	7,216,807	放射性物質による市民の不安を取り除くため、個人住宅やその周辺農地・森林、更には道路、公共施設等において、きめ細かいモニタリングを行い、0.23μSv/時以上の住宅等を対象に除染を実施する。
	子ども医療給付費 (事務費含む)	829,058	更なる子育て支援のため、小学校1年生から18歳までの子どもの医療費の一部を助成する。 ・助成内容:保険診療による自己負担金及び入院時食事療養費 ・助成対象:小学校1年生から18歳までの子ども
	中学校災害復旧費 (補助)	327,937	東日本大震災により被災した中学校施設の災害復旧を行う。 ・校舎災害復旧工事設計委託:豊間中 ・敷地造成工事:豊間中 ・屋内運動場改築工事:泉中

	市立公民館建設事業	261,976	震災により被害を受けた江名公民館について、市民サービスセンター機能を兼ねた施設として新たに整備し、効率的な施設管理及び地域コミュニティの拠点施設としての機能強化を図る。 ・新築工事
	校舎地震補強事業 (補助) 【小学校】	246,623	児童の安全で安心できる施設環境を確保するため、いわき市立学校施設耐震化推進計画に基づき、校舎の耐震化を図る。 ・設計委託：郷ヶ丘小、鹿島小、泉小、錦東小、菊田小、 勿来二小 ・地震補強工事：平五小、錦小
	校舎地震補強事業 (補助) 【中学校】	203,908	生徒の安全で安心できる施設環境を確保するため、いわき市立学校施設耐震化推進計画に基づき、校舎の耐震化を図る。 ・設計委託：平一中、平三中、藤間中、草野中、錦中、 湯本一中、磐崎中 ・地震補強工事：玉川中、植田中、湯本二中
	自主公演事業 芸術普及事業 市民文化創造事業 広報宣伝事業 舞台サポート事業	176,227	NHK交響楽団いわき定期演奏会をはじめ、自主公演事業・芸術普及事業・市民文化創造事業の3事業を中心とした各種企画を展開する。 ・自主公演事業(9事業) ・芸術普及事業(7事業) ・市民文化創造事業(8事業)
	屋内運動場地震補強事業 (補助) 【小学校】	159,215	児童の安全で安心できる施設環境を確保するため、いわき市立学校施設耐震化推進計画に基づき、屋内運動場の耐震化を図る。 ・設計委託：渡辺小、川部小、磐崎小、大野二小、好間三小、 永戸小、永井小、久之浜二小 ・地震補強工事：平四小、郷ヶ丘小、小名浜二小、錦東小、 勿来二小
	救命救急センター運営費負担金	134,838	三次救急医療を確保するため、生命の危機を伴う重篤患者に対して高度で専門的な医療を行う救命救急センターの運営に要する経費の一部を負担する。 ・総合磐城共立病院に対する負担金
	校舎地震補強事業 (復興交付金基幹事業分) 【中学校】	95,711	生徒の安全で安心できる施設環境を確保するため、いわき市立学校施設耐震化推進計画に基づき、校舎の耐震化を図る。 ・地震補強工事：四倉中
	屋内運動場地震補強事業 (補助) 【中学校】	94,579	生徒の安全で安心できる施設環境を確保するため、いわき市立学校施設耐震化推進計画に基づき、屋内運動場の耐震化を図る。 ・設計委託：内郷三中、小白井中 ・地震補強工事：湯本一中、四倉中
	公立保育所整備事業	80,692	公立保育所の耐震診断、耐震補強計画策定委託、実施設計委託を実施する。 ・対象：14保育所
	被災児童就学援助費	77,724	東日本大震災により被災し、経済的に就学困難となった児童が継続的かつ円滑に義務教育が受けられるよう、当該保護者へ学用品費や給食費などの経費を支給する。
	休日夜間急病診療所運営費	73,663	一次救急医療を確保するため、休日及び夜間における比較的症状の軽い急病患者の診療を担う休日夜間急病診療所を運営する。 ・実施場所：総合磐城共立病院内 ・診療科目：内科、小児科 ・診療体制：医師、薬剤師、看護師、事務員 各1人
	市立学校特別支援教育推進事業	71,743	肢体不自由など障がいを持つ児童・生徒が在籍する通常学級や人数が多く在籍する特別支援学級に支援員を配置し、学級の円滑な学習活動を支援する。 ・支援員：54人

被災生徒就学援助費	62,077	東日本大震災により被災し、経済的に就学困難となった生徒が継続的かつ円滑に義務教育が受けられるよう、当該保護者へ学用品費や給食費などの経費を支給する。
放射性物質検査事業	54,033	学校給食の安全・安心の確保を図るため、給食に使用する食材の放射性物質検査を行う。 ・学校給食単独調理校（2校） ・学校給食共同調理場（7施設）
まち・未来創造支援事業	52,304	市民活動団体が災害からの復興に向けたまちづくりや地域課題の解決、及び市民サービスを高める社会貢献活動などを実施する際に、必要となる経費の一部を助成する。 【補助メニュー】 ・災害復興支援事業（ソフト、コミュニティ再構築、ハード） ・まちづくり活動支援事業（スタートアップ、グレードアップ） ・NPO法人設立等支援事業
大学医学部寄附講座開設事業	50,000	本市の医療体制を確保するため、大学医学部等に寄附講座を開設し、総合磐城共立病院において不足している診療科の医師を招聘する。
津波被災地域高齢者の交流と健康づくり事業	42,169	津波被災地域居住者と市内の一時提供住宅等居住者の間に交流の場を設け、地域コミュニティの維持や閉じこもり防止を図るとともに、健康づくりのための介護予防教室等を開催する。 ・実施場所：いわき新舞子ハイツ、いわきゆったり館 勿来の関荘
奨学資金貸付金（事務費を含む）	40,356	教育の機会均等を図り、健全な社会の発展に資することを目的として、能力があるにもかかわらず、経済的理由により修学困難と認められる者に対し、奨学資金を貸与する。
病院群輪番制運営費補助金	34,256	二次救急医療を確保するため、休日及び夜間における入院や手術等を要する重症患者等の診療を市内の病院が輪番により実施する病院群輪番制病院運営事業に要する費用の一部を助成する。 ・診療機関：14医療機関（1診療日2医療機関で対応） ・運営手法：いわき市病院協議会の事業に対し補助金を交付
文化財災害対策事業	34,104	震災により被災した文化財の修復のため、文化財の所有者が実施する修復に対する補助を行い、適切かつ良好な状態での保存・継承を図る。 ・補助対象：国指定専称寺建造物修理 市指定大國魂神社本殿修理 市指定長福寺山門解体修理
被災児童遠距離等通学支援事業	33,966	東日本大震災により被災し、遠距離での通学を余儀なくされた児童が継続的かつ円滑に義務教育を受けられることができるよう、スクールバスの借上げや通学のために利用する交通機関の運賃等を補助することにより、保護者の経済的負担の軽減と教育機会の均等を図る。
市内遺跡発掘調査事業（復興交付金分）	32,680	り災証明を有する個人が行う住宅等の再建の際に、試掘調査・発掘調査を実施し、状況に合わせた適切な埋蔵文化財の保護を図る。
被災生徒遠距離等通学支援事業	28,998	東日本大震災により被災し、遠距離での通学を余儀なくされた生徒が継続的かつ円滑に義務教育を受けられることができるよう、スクールバスの借上げや通学のために利用する交通機関の運賃等を補助することにより、保護者の経済的負担の軽減と教育機会の均等を図る。
（緊急雇用）屋内遊び場管理運営費	28,994	子ども達が安心して遊べる場を確保する等のため、整備した屋内遊び場の管理運営を行う。 ・対象：小学校低学年までの児童 ・設置場所：石炭・化石館（ほるる）内、南部アリーナ内、海竜の里センター内



原子力災害対策計画策定事業	6,040	国の原子力災害対策指針や県計画の今後の見直し状況を踏まえ、災害対策基本法第42条に基づく「地域防災計画原子力災害対策編」及び「原子力災害避難計画」を改訂するとともに、計画の推進に努める。
放課後子ども教室推進事業	5,641	震災により避難生活を余儀なくされている子どもたちに安全・安心な居場所を設け、地域住民の参画を得て、勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取組を実施することにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりの推進を図る。 ・実施場所：内郷雇用促進住宅集会所
明日をひらく人づくり事業	5,000	まちづくりを担う人材を育てるための研修や交流事業などを実施する際に、必要な経費の一部を助成する。 【補助対象事業】 ・将来のまちづくりを担う青少年を育てるための研修、交流事業 ・まちづくりを担う人材を育てるための研修、交流事業 ・自治会・町内会が行う人材育成に係る研修会 ・災害からの「まち」の復興や再生を担う人材を育てるための研修、交流事業
(緊急雇用) 公立保育所開放事業	4,648	公立保育所の遊戯室等を地域に開放し、親子が安心して遊べ、自由に交流することのできる場を提供する。 ・雇用人数：13人 ・実施日：毎週水曜日
指定文化財等保存事業	4,377	指定文化財の保存・継承を図るため、文化財の所有者が行う補修等に対する補助を行う。 ・補助対象：国宝白水阿弥陀堂小修理（内陣剥落止め） 国指定飯野八幡宮防災設備保守点検 国指定飯野八幡宮本殿修復 等
自殺対策緊急強化事業	4,115	自殺の防止等に関する啓発の強化を図るとともに、関係機関等の相互の連携を強化し、悩みを抱えた人に対する相談体制の充実・強化を図るなど、自殺に繋がる可能性を見逃さないための取組を中心に自殺対策を推進する。 ・面接相談等の対面型支援事業 ・人材育成事業 ・普及啓発事業 等
中山間地域集落支援員推進モデル事業	4,010	人口減少と少子高齢化の進行に伴い、生活扶助機能の低下や生活交通手段の不足など、集落機能の低下が深刻化してきている川前・三和地区において、集落の状況把握、集落点検など集落対策を支援する「集落支援員」を設置し、集落の維持・活性化を図る。
洪水ハザードマップ・土砂災害警戒区域総括図作成事業	3,639	自主防災意識の向上を図るとともに、非常時に安全かつ的確な避難行動がとれるようマップを作成する。 ・土砂災害警戒区域総括図の更新
園舎地震補強事業（補助）	2,919	園児の安全で安心できる施設環境を確保するため、いわき市立学校施設耐震化推進計画に基づき、園舎の耐震化を図る。 ・設計委託：汐見が丘幼稚園
学校・家庭・地域パートナーシップ推進事業	2,722	学校と地域、公民館が連携しながら、地域の人材や施設・環境等を生かしたより良い教育機会を子どもたちへ提供するとともに、地域ぐるみで子どもを守り育てるための学校・家庭・地域の連携・協力体制の推進に向けた施策を展開する。
医療提供体制支援事業	2,500	市内において不足している小児科や産科などの特定診療科を再開、新設する場合に、診療室の改修などの施設整備や医療機器購入に要する費用の一部を助成する。 ・助成額：1診療科（上限額250万円）
いわき市立美術館教育普及事業	2,244	市民がより深く美術を体験し楽しむために、実技講座や公開制作をはじめとする各種ワークショップや講演会、コンサートの公演、移動美術館等を開催する。

	(緊急雇用) 保育サポート事業	1,984	保育士による巡回相談等を行う。
	食育推進事業	1,962	「いわき市食育推進計画」に基づき、本市の地域特性を活かした「食育」を総合的かつ計画的に推進するため、食育推進委員会を通し、関係団体等との連携・協力による取組を促進するなど、食育の効果的な展開を図る。 ・被災者栄養・食生活支援事業の実施 等
	心の教室相談員設置事業	1,723	不登校やいじめ、問題行動等を未然に防止するため、市内小中学校に心の教室相談員、スクールカウンセラーを配置し、児童生徒の悩みや不安、ストレス等の解消を図る。
	(緊急雇用) 視覚障がい者情報支援事業	1,681	被災した視覚障がい者に対し、震災後の生活関連情報を点字等にして提供する。 ・雇用人数：1人
	保育所等給食検査体制整備事業費補助金	1,344	市内の保育所等が給食に使用する食材の安全確保並びに入所児童及びその保護者の不安の解消を図るため、放射性物質簡易検査に要する試料代について補助する。 ・対象施設：私立保育所27箇所、へき地保育所1箇所
	女性医師等就業支援事業	1,000	女性医師をはじめとする医療スタッフ等の子育て環境を整備するため、医療機関内に設置されている保育所が休日や夜間等の時間外に保育を行う場合に費用の一部を助成する。 ・助成額：1法人（上限額100万円）
	学校教育推進調査・研究事業	596	児童生徒に対する教育の推進を図るため、授業実践等を通じた実証的調査・研究を行うほか、研究紀要や教育専門書等を収集し、研究内容や教員の自主研修の充実を図る。
	いわき市立美術館常設展事業	494	収蔵する現代美術及び地域ゆかりの作品を紹介し、市民等の芸術文化振興に寄与するため、常設展を開催する。空調設備改修工事により11月14日まで休館することから、後期のみ展示する。
	いわき市立美術館調査研究事業	368	企画展の計画や作品収集等のため、全国の美術館を訪問し、作品の調査並びに企画展の協議及び交渉等を行う。
	無形民俗文化財活用事業	316	指定無形民俗文化財の保存団体の協力を得ながら、児童生徒が指定無形民俗文化財を体験できる機会を提供し、地域の伝統文化に対する興味を持たせる。
	小・中学校連携教育推進事業	140	市内全ての小・中学校が「中学校区を単位とする小・中学校連携」に取り組み、9年間を見通した系統的・継続的な学習指導や生徒指導を行う。

### 3 社会基盤の再生・強化

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	事業概要
☆	沿岸被災河川整備事業	861,043	河川の河口部に津波・高潮対策の水門を設置する。 ・天神前川 ・境川
☆	避難路整備事業	279,966	東日本大震災により、広域かつ甚大な津波被害を受けた沿岸市街地において、津波避難計画に基づき、当該地区から避難所等までの避難路を整備する。 ・沢目・西町尻線 外19線
☆	小学校耐震性貯水槽整備事業	104,994	災害時における飲料水を確保するため、耐震性貯水槽を整備する。 ・小名浜三小
☆	防災行政無線移転事業	77,760	本市沿岸部の津波対策として福島県が整備する防災緑地等の工事に伴い、支障となる防災行政無線屋外拡声子局を移設する。
☆	津波避難ビル（小学校）整備事業	26,632	津波発生時の緊急避難所（津波避難ビル）として活用するため、学校施設を改修する。 ・小名浜二小、永崎小、錦東小
☆	津波避難ビル（中学校）整備事業	11,545	津波発生時の緊急避難所（津波避難ビル）として活用するため、学校施設を改修する。 ・四倉中
☆	小学校応急給水施設整備事業	8,997	災害時における飲料水を確保するため、小学校敷地内の給水管の耐震化及び給水施設を整備する。 ・平六小
☆	津波避難ビル（公民館）整備事業	3,870	津波発生時の緊急避難所（津波避難ビル）として活用するため、公民館施設を改修する。 ・植田公民館
☆	いわきサン・アビリティーズ太陽光発電設備等整備事業	1,477	福祉避難所に指定予定のいわきサン・アビリティーズにおいて、災害発生時の電力確保を目的として太陽光発電設備を設置する。 ・工事設計委託
☆	中学校施設太陽光発電設備等整備事業	1,294	第二次避難所に指定されている中学校に太陽光発電設備及び蓄電池を整備する。 ・設計委託：中央台北中
◎	津波情報収集・配信システム整備事業	27,175	沿岸部における津波被害等の情報収集及び市民の迅速な避難支援を目的として、県が設置する沿岸監視カメラの映像を受信するシステムを整備する。 ・沿岸監視カメラシステム整備（消防本部、水防本部分）
◎	防災市民メール配信事業	4,385	市民への迅速かつ確かな情報伝達を行うため、配信登録した市民を対象に防災情報をはじめ各種情報をメールで配信する。 ・SNS対応分を新規計上

都市公園整備事業 (復興枠分)	1,508,812	市の中央に位置し、市の広域避難場所に指定されている21世紀の森公園において、救援物資中継所等、本市全体の広域的な防災拠点としての機能を有する公園施設を整備する。 ・21世紀の森公園災害時拠点施設整備
移動系防災行政無線整備事業	673,758	災害時における双方向通信を確保するため、移動系防災行政無線網を整備する。 ・移動系防災行政無線施設整備 (統制局、中継局、移動局整備)
都市公園整備事業 (復興交付金分)	625,084	津波被災地における避難場所となる公園や、災害時飲料水の応急的な供給体制を確保するための耐震性貯水槽など、防災性の高い都市公園を整備する。 ・豊間地区津波防災公園整備 ・耐震性貯水槽整備(走熊公園 外2公園)
防災集団移転促進事業	594,359	津波により被災した地域において、住民の居住に適当でないと認められる区域内にある住居の集団移転を実施する。 ・末統地区、金ヶ沢地区、錦町須賀地区及び走出地区
復興道路整備事業	513,784	津波被災地と市街地間を結ぶ市道及び避難所や主要公共施設等と国道等の主要幹線道路を結ぶ市道について、災害時における緊急輸送路や避難路としての機能を確保するため、必要な路線について整備する。 ・(都) 駅前中町線 ・(都) 沼ノ内・薄磯線 ・(仮) 南作・青井線 ・(都) 関田江栗線
防災行政無線整備事業	330,588	沿岸部において迅速かつ的確に避難指示や注意喚起を行うため、屋外拡声子局の増設を行うとともに、公共施設や関係機関等に対し、効果的に情報を伝達するため、戸別受信機や防災ラジオを整備する。 ・防災行政無線屋外拡声子局整備 ・戸別受信機整備 ・防災ラジオ整備
浄化槽整備事業	181,926	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、単独処理浄化槽や汲取り便槽から合併処理浄化槽への切替えをする方に対し費用の一部を補助し、適正な生活排水処理を推進する。 ・補助基数：切替：291基 撤去：291基
浄化槽復興整備事業(復興交付金基幹事業分)	118,454	東日本大震災に伴い家屋の再建を余儀なくされた被災者の経済的負担を軽減するため、合併処理浄化槽の設置・切替えをする被災者に対し費用の一部を補助し、本市の速やかな復興を促進する。 ・補助基数：新築：272基 切替：16基 撤去：16基
体育施設太陽光発電設備等導入事業	76,682	第二次避難所に指定されている体育館に太陽光発電設備及び蓄電池を整備する。 ・設置工事：総合体育館
小学校施設太陽光発電設備等整備事業	64,110	第二次避難所に指定されている小学校に太陽光発電設備及び蓄電池を整備する。 ・設計委託：平四小、高久小、小名浜東小、江名小、湯本二小、湯本三小、御厩小、田人小 ・設置工事：草野小
主要市道橋耐震化事業 (社会資本整備総合交付金分)	58,550	鉄道や主要幹線道路が、災害時においても広域避難路や緊急輸送路としての機能を確保できるよう、鉄道等に跨る市道橋の耐震化を図る。 ・平橋 ・菱川橋 ・高坂跨線橋
津波避難所表示板等整備事業	51,660	沿岸部において的確に注意喚起を促し、津波災害時における市民の迅速な避難を効果的に支援できるよう各種津波サインを設置する。 ・津波避難所表示板設置 ・津波浸水履歴表示板設置 ・海拔表示板設置 ・避難所の見直しに伴う避難所表示板の設置、撤去 ・避難所誘導サイン調査設計

がけ地近接等危険住宅移転事業	21,240	災害危険区域内からの住宅の移転に伴う建設・購入費の借入利子に対する助成を行い、津波等の危険から住民の安全確保を図る。
造成宅地滑動崩落緊急対策事業（復興交付金）	10,982	東日本大震災により滑動した住宅団地の対策工事を行う。 ・動態観測調査 泉もえぎ台地区、西郷町忠多地区
主要市道橋耐震化事業	10,908	東日本大震災により、広域かつ甚大な津波被害を受けた沿岸市街地において、大規模災害時の避難経路を確保すべく、土地区画整理事業等と一体的に、当該地区から内陸部の高台に位置する避難所までの経路に位置する市道橋の耐震化を図る。 ・関田跨線橋
（仮称）久之浜・大久地区地域総合施設整備事業（復興交付金効果促進事業）	6,480	災害時の防災まちづくり拠点施設としての機能の充実・強化を図るため、久之浜・大久支所が有する「防災拠点機能」及び久之浜公民館が有する「まちづくり活動拠点機能」を一体化・集約化した、久之浜地区防災拠点施設（津波避難ビル）を整備する。 ・施設整備に伴う久之浜公民館等の移転先賃借料
情報通信基盤整備事業	83	情報通信格差を解消し、誰もが、いつでも、どこでもICTの恩恵を享受できるユビキタスネットワーク社会を実現するため、情報通信基盤の整備を推進する。 ・公衆無線LANの運用

#### 4 経済・産業の再生・創造

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	事業概要
☆	小名浜地域水産業施設復興整備促進事業	317,822	小名浜港漁港区内に整備している冷凍・冷蔵施設内に生産ラインを整備し、各施設の機能や効果をより発揮させ、本市への水揚量の増加や安定的な水産物の流通などにより、本市水産物の持続的発展を図る。
☆	いわき森林再生事業	271,836	原発事故の影響により、森林整備や林業生産活動が停滞し、森林の有する公益的機能が低下しているため、間伐等の森林整備と作業道整備を一体的に実施し、放射性物質の削減と森林再生を図る。 ・平成26・27年度事業実施計画作成業務 200ha ・現場管理業務(森林整備) ・森林整備業務 100ha
☆	公共牧場再生利用推進事業	72,240	公共牧場の牧草地の再生利用を進めるため、急傾斜地等における草地の放射性物質を、効率的・効果的に低減する取組を実施する。 ・無線トラクターによる刈払、播種等 市営芝山牧野
☆	ふくしまデスティネーションキャンペーン推進事業	6,173	平成27年4～6月開催予定の「ふくしまデスティネーションキャンペーン」のプレ事業の実施と、観光素材の磨き上げや市内各地域の特徴を活かした着地型観光プログラムの造成を行う。
☆	太平洋・島サミット開催支援事業	5,669	平成27年5月に本市で開催される県内初の国際首脳会議である「第7回太平洋・島サミット」に向け、機運の醸成を図るとともに、本市の魅力を国内外に発信する取組みを支援する。
☆	(仮称)いわきサンシャイン博開催検討事業	1,293	市全域を対象に年間を通じて様々な着地型イベントを有機的に結合させ、一つのプログラムとして提供する「(仮称)いわきサンシャイン博」の実現に向けた検討を行う。
☆	いわき国際研究産業都市(イノベーション・コースト)構想研究会設置事業	1,068	これまで培ったいわきのものづくり基盤を活かした、新たな産業拠点創出の可能性等について、産学官の連携により検討する研究会を設置する。
☆	避難農業者一時就農等支援事業	1,000	被災農業者が避難先で一時就農する際に必要となる経費の一部を補助する。
☆	農業経営高度化支援事業費補助金	989	土地改良区が実施する、農地集積に係る調整等に要する経費の一部を補助し、地域における望ましい農業構造の確立を図る。 ・補助金交付先：千軒平溜池土地改良区(下仁井田地区) 愛谷堰土地改良区(夏井地区) 四時川沿岸土地改良区(錦・関田地区)
◎	工場等立地奨励金	535,730	本市に工場等を新設又は増設する企業に対し奨励金を交付することにより、工場等の立地促進、工業の振興及び地域経済の活性化を促進する。 ・平成25年度からの継続交付企業：7企業 168,750千円 ・平成26年度からの新規交付企業：14企業 366,980千円
◎	地域農業経営再開復興支援事業	12,202	経営再開マスタープランの作成を推進し、農地の集積に関する補助金の交付や、研修等に対する費用の助成など、プラン実現のための支援を行う。

◎	復興・防災プログラム提供事業	6,435	被災地の現状や教訓を伝える「被災地スタディツアー」を開催し、交流人口の増加を目指す。
◎	成長戦略産業育成支援事業	827	東日本大震災及び原子力発電所事故による大きな被害を乗り越え、市内経済・産業が再び輝きを取り戻すため、国が定めた「日本再興戦略」の内容に沿って、市内における成長戦略産業の育成支援を実施する。
	小名浜港背後地復興拠点整備事業	4,397,266	小名浜港背後地の都市センターゾーンにおいて、津波防災機能を付加した複合商業施設の整備誘導や、国・県庁舎の集約化及びペDESTリアンデッキの整備を図り、防災性の高い魅力ある都市拠点づくりを進める。
	市中小企業不況・倒産関連対策資金融資制度預託金、信用保証料補助金	2,016,000	市内の中小企業が売上の減少や景気後退の長期化に起因した金融環境の変化等により事業資金の調達に支障をきたしていると認定された場合に運転資金等を融資するとともに、信用保証料を補助する。 ・預託金：2,000,000千円 ・保証料：16,000千円（補助率100%）
	市中小企業融資制度（災害対策特別資金）預託金	1,500,000	東日本大震災により事業活動に影響を受けた中小企業者に対する融資に係る貸付原資の一部を取扱金融機関へ預託する。 ・預託金：1,500,000千円
	小名浜地域水産業施設復興整備事業費補助金	752,574	水産業の拠点施設として、漁協等が行う小名浜港漁港区内への魚市場や冷凍・冷蔵施設等の一体的な整備に係る経費の一部を補助する。 ・実施主体：福島県漁業協同組合連合会
	農地整備事業（県営事業負担金）（復興交付金分）	219,760	東日本大震災において津波の浸水により被災した農村地域の復興のため、県営事業によるほ場の区画整理や水路、農道等の整備に係る地元負担金。 ・下仁井田地区（四倉）：区画整理工、用地補償等 ・夏井地区（平）：区画整理工、測量設計等 ・錦・関田地区（勿来）：区画整理工、測量設計等
	放射性物質吸収抑制対策事業費補助金	97,200	水稻の放射性物質の吸収を抑制する効果のある資材（カリ質肥料）の施用を実施する市内JAに対し、補助金を交付する。
	旅行商品販売促進支援事業	96,676	震災により著しく減少した観光交流人口を回復させるため、団体旅行をターゲットとし、旅行エージェントのノウハウ等を活かした効率的な誘客に取り組む「旅行商品販売促進支援事業」、及び個人手配旅行をターゲットとし、ネットクーポンを活用した「宿泊旅行促進事業」を展開し、年間3万人以上の観光誘客を目指す。
	（緊急雇用）甦るいわき・農家復興支援事業	76,622	原発事故によるいわき産農作物への風評を払拭するため、ガンマ線スペクトロメーターによる「出荷農作物等のモニタリング検査」を実施し、安全・安心を消費者が判断できる情報を提供する他、被災農家に対する支援を行う。 ・雇用人数：19人
	自家消費作物等モニタリング事業	70,490	市民の安全・安心の確保を図るため、市内支所・公民館などに設置した放射能簡易分析装置により、市民の自家消費の作物等の放射性物質の検査を行う。
	いわき産農林水産物風評被害対策事業	90,679	原発事故による本市農林水産物への風評の払拭を図るため、消費者や生産者等に対する情報提供及びプロモーション活動を行い、市内外での販路を確保する。 ・広報事業、地産地消強化事業、流通・販売強化事業、いわき野菜魅力発掘・発信事業、モニタリング事業 等
	（地域雇用）「いわき市発商社」育成事業	42,731	地域に埋もれている名品、貴重な資源、風土等の企画開発、商品化、販路開拓、流通、直販、情報発信等を一体的に実施し、いわき産品やいわきの観光資源の魅力や安全性を広くPRする「いわき市発商社」を育成することで、将来にわたる「いわきファン」獲得を促す。 ・雇用人数：15人

太平洋諸国舞踊祭開催支援事業	42,000	本市の国際的な知名度の向上、交流人口の拡大、原子力発電所事故に伴う風評の払拭を目的とし、本市の元気を全国ひいては世界に発信するため、国内外の舞踊団を招聘して舞踊を披露する太平洋諸国舞踊祭の開催を支援する。
観光誘客促進事業	41,703	平成27年度に開催される国内最大級の誘客キャンペーンである「ふくしまデザインステーションキャンペーン(DC)」を基軸に、26年度のブレDC、28年度のアフターDCが3カ年にわたり展開されることから、これと連動し、観光復興に向け、本市への誘客、観光・物産PR及び地域イメージの回復を目的とした各種事業を展開する。
技術開発支援事業	30,761	市内企業における新たな商品やサービス、技術開発など、地域産業の活性化に貢献することが見込まれる取組を公募し、委託による資金的支援や、産学官連携コーディネータ兼プロジェクトマネージャーを活用した進捗管理など、事業化に向けた総合的な支援を実施する。
林道開設事業(補助)	29,400	効率的かつ安定的な林業経営の確保、森林総合利用の推進、山村生活環境の改善等に資するため、林道整備(開設)事業を実施する。 ・林道開設工事:音作線(三和)
再生可能エネルギー活用まちづくり推進事業	27,333	住宅等への再生可能エネルギー機器設置費用の一部を補助するとともに、再生可能エネルギーに関する普及啓発を推進し、環境負荷の低減を図る。 ・補助対象機器:太陽光発電システム(住宅・事業所等) 太陽熱高度利用システム 木質ペレットストーブ
第三期新農業生産振興プラン推進事業費補助金	25,000	本市独自の農業生産振興策である「第三期新農業生産振興プラン」を具現化するため、プランの推進に取り組む「いわき市農業生産振興協議会」及び農業生産組織・認定農業者・新規就農者へ補助金を交付する。
(緊急雇用)放射線量低減化ネットワーク事業	24,362	市内における放射線量の低減を図り、復興に向けた各種取組を推進することを目的に、市内企業等が中心となって設立したNPO法人と連携しながら、関係機関等の連携促進、モニタリング支援、市民への広報聴活動等を行う。 ・雇用人数:8人
物産品販路拡大事業	21,021	いわき物産品の販路の拡大及び地元生産・加工業者等の再建に向け、①首都圏イベント等への出展を通じ、消費者向けPRを行うほか、②首都圏飲食店と連携し、本市の食材を活用したメニューを提供する「いわきフェア」の開催、③商品のブランディング等の専門家を招聘し、地元事業者の商品開発等の指導を行う「いわき産品塾」の開催、④東京のキッチンスタジオにおいて、本市で採れた食材や特産品等を使用した「いわきの食」イベントの開催等に取り組む。
海水浴安全対策費	20,656	東日本大震災による被害が比較的少ない箇所において海水浴場を開設し、期間内における遊泳客の安全を確保し、快適な海水浴環境を創出する。
県営林道開設事業負担金	19,985	県が事業主体となり行っている、広域基幹林道開設事業に対し、事業費の一部を地元負担金として負担する。 ・県営事業負担金:永井川前線(川前)
いわき観光まちづくりビューロー補助金	16,306	(一社)いわき観光まちづくりビューローを通じた関連団体との協調から、継続的かつ戦略的に観光物産振興事業を推進するため、当該団体に対し運営費の一部を補助する。
(緊急雇用)復興・防災プログラム提供事業	15,440	交流人口の回復に向け、本市の被災地視察の窓口となる「復興支援観光案内所」の運営を図る。

	(地域雇用) ワークライフバランス推進支援事業	12,856	<p>求人・求職のマッチング機会の増加と雇用創出につなげるため、障がい・女性・高齢者を対象とした在宅勤務や短時間労働、フレックス勤務が可能な求人の掘り起こしを行い、市内の多様な働き方の推奨を図る。また、その情報を「いわき市就職応援サイト」に掲載するほか、求人紙による情報発信などを一体的に実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雇用人数：5人</li> </ul>
	市商工業活性化事業費補助金	12,000	<p>商工団体やNP0等が行う商工業活性化のためのイベント、商工業の近代化等に資する調査・研究、技術の向上又は経営の改善を目的とした人材育成等の事業に対し、費用の一部を助成する。</p> <p>【補助率】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通常事業：対象経費の1/2</li> <li>・復興事業：対象経費の2/3</li> </ul>
	魚市場活性化対策事業費補助金	11,500	<p>本市の魚市場への水揚げ促進を図るため、市内外の漁船が水揚げする際に各魚市場の卸売人へ支払う手数料の一部を補助する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象漁業：まき網、さんま棒受網、かつお一本釣 (いずれも生鮮品を対象)</li> <li>・補助金額：水揚金額の1%</li> </ul>
	新規就農総合支援事業	10,613	<p>青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、経営再開マスタープランに位置付けられた就農5年以内の新規就農者に、給付金を支給する。</p>
	放射性物質吸収抑制対策支援事業	10,536	<p>放射性物質吸収抑制対策が効果的・効率的に履行されるよう支援を行う。</p>
	(緊急雇用) いわき工業製品PR事業	10,184	<p>東日本大震災により被害を受けた市内製造業の復興のため、首都圏等で開催される展示会等に市内企業の工業製品を出展し、製品の安全性をPRすることにより、風評被害の払拭及び取引の拡大を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雇用人数：2人</li> </ul>
	いわきサンシャインマラソン補助金	10,000	<p>交流人口の拡大や地域振興、競技、生涯スポーツの振興などを目的として開催する「いわきサンシャインマラソン」の実行委員会組織に補助金を交付する。</p>
	コンベンション等誘致支援事業	9,203	<p>全国的、国際的なコンベンション等を誘致するため、コンベンション開催に係る費用の一部を支援し、本市の知名度向上と地域経済の活性化を図る。</p>
	いわき花火大会開催支援事業	9,000	<p>毎年夏にいわき小名浜にて開催され、5万人以上の入込数を誇る「いわき花火大会」等開催運営費の一部を補助する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助率：定額</li> <li>・補助額：9,000千円</li> <li>・交付先：いわき花火大会実行委員会 (事務局：小名浜まちづくり市民会議)</li> </ul>
	(緊急雇用) 食品等放射性物質検査事業	8,868	<p>ゲルマニウム半導体検出器による検査業務に従事する、職員の雇用経費等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雇用人数：3人</li> </ul>
	(緊急雇用) ソーシャルビジネス育成支援事業	6,571	<p>地域社会の課題をビジネスの手法を通じて解決する「ソーシャルビジネス」の育成を図るため、事業計画の立案・見直しから、その後の安定経営に向けたフォローを実施し、地域における新たな雇用の場の創出を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雇用人数：2人</li> </ul>
	商工業再生・創業相談等事業費補助金	5,800	<p>震災後の地域経済の低迷の長期化を未然に防ぐため、市内商工会及び商工会議所が相談窓口・派遣相談事業、ワンストップ経営相談会事業、事業再生等セミナー事業等を中小企業者に対して実施する場合に、その経費の一部を補助する。</p>

	間伐材利用促進事業	5,000	林内における簡易作業道開設に要する費用の一部を助成し、間伐意欲の喚起及び間伐材の搬出・利用促進を図る。 ・作業道開設延長：500円/m×10,000m
	創業者支援事業	4,258	インキュベーションマネージャーを設置し、創業に意欲のある方、創業を予定している方に対して起業支援を行うとともに、市内企業経営者らで構成する起業家サポートネットワークにおいて、創業間もない方を対象とした事業確立に向けた助言、人脈形成等の支援を行う。
	オールいわき観光キャンペーン事業負担金	3,000	震災により著しく減少した観光交流人口を回復させるため、関連団体等のネットワークのもと、現在、本市観光資源の主軸となっている「フラガール」を活用しながら「いわき」の魅力をPRするとともに、着地型観光を推進する人的・環境的整備を図る。また、映像メディアによる地域情報発信を通じ、交流人口の増加を戦略的に広げ、観光産業・まちづくりの一助として地域の活性化を図る。
	環境・エネルギー関連産業創出支援事業	2,307	市内の事業者、高等教育機関、産業支援機関、行政等が集い、相互交流を促進するネットワークを構築し、市内事業者等の環境・エネルギー分野への新規参入や、同分野での取引拡大に向けた取組を支援する。
	食品等放射性物質検査事業	2,157	井戸水等の飲料水や食品等の安全確保を図るため、市が独自に設置したゲルマニウム半導体検出器（2台）による放射性物質の検査を実施する。
	木質バイオマス利活用推進事業	1,998	県の森林環境交付金を活用し、木質バイオマスエネルギー及び木質ペレットストーブの需要拡大と市民啓発を図る。 ・公共施設への木質ペレットストーブの導入：5台程度
	教育旅行誘致促進事業	1,700	本市で合宿を行う団体に費用の一部を助成するほか、教育旅行誘致キャラバンを実施する。
	みなとオアシス復興支援事業	1,619	PR事業及びアクアマリンパーク内イベントの開催支援により、観光交流人口の拡大を図り、「みなとオアシス」の復旧・復興を推進する。
	ふるさと産品育成事業	1,610	「地域における資源、技能等その特性を活かして生産し、又は加工されたふるさと産品の育成を図り、地域経済の活性化に資する」ことを目的に、ふるさと産品の開発、宣伝PR等に取り組む市内団体や事業者に対し、一部経費を助成する。 ・交付実績 H23年度：3件、H24年度：3件、H25年度：3件
	漁業経営改善普及事業費補助金	1,350	経営の効率化及び漁業経営の改善を図るために行う販路拡大等に取り組む、漁業協同組合に対し経費の一部を補助する。 ・補助金交付先：いわき市漁業協同組合 小名浜機船底曳網漁業協同組合
	農商工連携推進事業	1,038	本市の多様で豊富な地域資源を活かし、異分野の連携により新たな付加価値を産み出す農商工連携事業について、そのビジネスとしての成立過程を、市及び（公社）いわき産学官ネットワーク協会を中核とした産業支援機関連携体制により効果的に支援する。
	洋上風力発電調査研究事業	600	国により進められている浮体式洋上風力発電の実証実験を契機として、将来の製造拠点化や関連産業の集積、更には、地域企業の参入等に向けた取組を推進する。

	工業団地整備実施可能性調査事業	408	震災発生後、市内工業団地の用地が不足している現状を受け、将来的な工業団地造成に向けた調査・検討を行う。
	常磐三市広域観光行政連携事業	150	周辺地域と連動した本市の誘客力の維持を図るため、常磐三市（いわき市・北茨城市・高萩市）としての連携を深め、三市の資源を活用した観光プランの提案や事業展開等を図る。

## 5 復興の推進

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	事業概要
	大学等と地域の連携したまちづくり推進事業	9,580	大学等との協働により、本市が抱える課題等の解決に向けた具体的な対策等に関する調査・検討を実施する。
	いわき・わくわく「しごと塾」事業	6,904	いわきの復興、未来を担う人材を育成するため、座学や職業体験等を組み合わせた、地域の魅力に触れる学びの体験の機会を提供し、郷土に対する誇りや地域社会とのつながりに対する意識を育て、公民館、学校、PTAなど、子どもの育ちに関わる様々な関係機関が協働で実施する。
	(緊急雇用) いわき市復興支援ボランティアセンター運営事業	4,022	被災した方々の生活再建や地域コミュニティづくりを支援するため、復興支援ボランティアセンターを運営する。 ・雇用人数：2人
	市総合計画後期基本計画推進事業	2,729	新・市総合計画基本計画の推進を図るため、震災の影響等を踏まえた計画の進捗状況の把握や市民意識調査、地域との懇談会を実施する。

## 【まちづくり編】

### 0 まちづくりにあたって

#### 1 認め合い尊重する社会の実現

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	事業概要
◎	男女共同参画推進事業	5,095	男女共同参画社会の実現を目指し、啓発や人材育成などの事業を実施する。 ・男女共同参画の日(11月第2日曜日)関連事業 ・男女共同参画トップセミナーの開催 ・情報紙「Wing」の発行 ・男女共同参画プラン改訂事業 等
	ユニバーサルデザインひとづくり推進事業	704	「いわき市ユニバーサルデザイン推進指針」に基づき、ユニバーサルデザインの推進を担うひとづくりのため、市民や事業者等へ普及啓発等を行う。
	人権擁護委員協議会補助金	668	いわき市人権擁護委員協議会の活動に対し補助金を交付する。 ・活動内容：自由人権思想に関する啓蒙及び宣伝 地域での人権擁護運動の助長 等
	女性交流推進事業	200	本市に転入してきた女性が孤立しないよう交流の輪を広げ、様々な分野へ参画してもらうことを目的に開催する「転入女性交流のつどい」事業を実施する いわき転入女性の会に対し、補助金を交付する。
	人権啓発活動地方委託事業(人権の花運動)	150	小学生が相互に協力し合って花を育て、生命の尊さを実感する中で豊かな心を育み、やさしさと思いやりの心を体得することにより、基本的人権の尊重の精神を身につけてもらうことを目的に、小学校へ花の種等を配布する。 ・配付先：小学校10校 ・配付物：花の種、プランター、培養土

#### 2 情報化社会の形成

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	事業概要
☆	社会保障・税番号制度導入事業	60,815	市民一人ひとりに重複のない個人番号(マイナンバー)を付番する社会保障・税番号制度の導入に伴い、庁内システムの構築等を行う。
	情報セキュリティ対策事業	14,860	情報漏えい事故等の発生を未然に防ぐため、本市が保有する情報資産に対するセキュリティシステムを運用する。 ・セキュリティ対策に係る機器賃借及び保守
	地域情報化推進事業	7,162	地域ポータルサイト等のソーシャルメディアやWebGIS、市民情報端末による映像配信等により、地域情報を総合的に受発信する環境を整備し、地域コミュニケーションの活性化及び利便性の向上を図る。 ・いわき地域情報総合サイトの運営 ・GISや映像配信を活用したユビキタスタウンの運営
	システム評価・最適化推進事業	2,749	外部専門機関であるICTコーディネータの登用により、見積内容の精査や仕様書の作成、プロポーザル審査への参画など、情報システムのマネジメント体制を構築し、ICTガバナンスの強化を推進する。
	行政情報化推進事業	477	便利で簡単な市民サービスの提供を図るため、行政手続の電子化・オンライン化を進めるとともに、各種手続のオンライン利用促進・普及に向けた広報・啓発活動に取り組む。 ・福島県申請・届出オンラインシステム負担金

### 3 開かれた市政の推進

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	事業概要
☆	いわき応援大使事業	3,780	いわき応援大使を創設し、市のPR活動等を行う。
◎	電子広報推進事業	7,836	市公式ホームページ及びSNSの管理・運営を行う。 ・市公式ホームページによる市政情報の発信 ・SNSを活用した情報提供のスピード化、コミュニケーションの促進
	広報紙等発行事業	57,341	行政情報について、各種媒体を活用して市民に広報する。 ・広報いわき(月1回発行) ・市勢要覧・暮らしのガイドブックの作成等 ・テレビ広報、ラジオ広報、新聞広報
	市民相談スピード処理経費	27,000	市民からの要望等のうち、緊急に対処すべき事案を処理する。
	コミュニティFM放送事業	12,337	コミュニティFM放送を通し、市政情報について効果的に情報提供を行う。 ・市政情報番組(30分:月・土曜日放送) ・市政広報番組(月～金曜日放送)
	市政モニター・市政e-モニター事業	502	市政に対する市民の意見等を収集し、市政運営の参考とするため、市政モニターを委嘱する。また、パソコンや携帯電話からインターネットを利用しアンケートを依頼する市政e-モニターを実施する。 ・市政モニター:20歳以上の市内在住者20人 ・市政e-モニター:16歳以上の市内在住・在勤・在学者100人
	さわやかミーティング開催経費	350	市長と市民等が直接対話し、相互理解に基づく市政運営の推進を図る。

### 4 適正な土地利用の推進

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	事業概要
	不動産鑑定・評価替関係事業	40,854	固定資産税の賦課業務において、賦課年度の地価を反映させるため、標準宅地の不動産鑑定を行うほか、次期の平成27基準年度評価替に向けた準備業務を行う。 ・地価下落に伴う標準宅地の不動産鑑定評価業務 ・公開用標準宅地位置図及び路線価図作製業務 ・平成27基準年度いわき市固定資産宅地評価業務 ・税制改正対応電算業務
	国土調査事業	16,860	国土の開発・保全及び利用の高度化に資するため、一筆ごとの土地について地番・地目・境界・所有者確認を行い、地図(地籍図)と簿冊(地籍簿)を作成し、地籍の明確化を図る。また、東日本大震災による地殻変動に伴う座標値の補正及び改測測量を実施する。 ・調査箇所:三和町上永井地内 外1地区

# I 美しい環境を守り、育てあう

## 1 低炭素社会の形成

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	事業概要
	省エネルギー対策推進事業	1,490	<p>普段の暮らしや事業活動で実践可能な省エネルギー対策の情報提供及び専門家(エネルギー管理士等)の派遣などにより省エネルギーを推進し、温室効果ガスの削減を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門家の派遣(事業所における省エネ診断及び受診支援)</li> <li>・省エネミニ講演会の開催(専門家による事例の解説)</li> <li>・緑のカーテン普及促進事業の実施</li> </ul>

## 2 循環型社会の形成

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	事業概要
☆	環境基本計画等改定事業	5,055	<p>東日本大震災発生に伴う社会経済情勢の変化や国・県の計画等を踏まえた本市の環境まちづくりの推進を図るため、平成26年度から環境基本計画等の改定に着手する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度実施項目:指標の点検、検証、課題抽出 市民アンケートの実施 計画改定方針の決定</li> </ul>
	塵芥収集費	1,108,326	<p>一般廃棄物(ごみ)の収集運搬等を行い、一般廃棄物の適正処理と生活環境の保全を図る。</p>
	一般廃棄物ゼロ・エミッション推進事業	179,309	<p>一般廃棄物のゼロ・エミッション化を推進するため、ごみ焼却灰や使用済み乾電池等をリサイクル処理し、ごみの再資源化と最終処分場の延命化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ焼却灰の処理</li> <li>・カレット残渣の再商品化</li> <li>・使用済み乾電池の処理 等</li> </ul>
	クリンピーの森土堰堤整備事業	77,051	<p>一般廃棄物最終処分場である「クリンピーの森」の埋立容量を確保するため、土堰堤の整備を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第2期土堰堤築造工事</li> </ul>
	産業廃棄物適正処理推進事業	61,569	<p>産業廃棄物関係施設の監視・指導、産業廃棄物不法投棄等に係る環境影響調査、不適正保管廃棄物に係る原状回復事業等を実施し、産業廃棄物の適正処理を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・産業廃棄物処理業等の許可業務</li> <li>・水質・ダイオキシン類の分析業務</li> <li>・汚染水対策業務 等</li> </ul>
	古紙回収奨励事業費補助金	53,835	<p>可燃ごみの減量化及び古紙類の再資源化を促進するため、古紙類の回収実績に応じて補助金を交付し、古紙回収システムの安定的な維持を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金交付先:いわき市古紙回収事業協同組合</li> </ul>
	不法投棄監視等特別対策事業	18,030	<p>福島県産業廃棄物税交付金制度を活用し、産業廃棄物適正処理監視指導員や監視カメラの設置、各種啓発活動を実施し、不法投棄の防止を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不法投棄防止資材等の交付 等</li> </ul>
	不法投棄等対策事業	13,246	<p>不法投棄防止のためのパトロールや各種啓発活動を実施し、廃棄物の適正処理に係る意識の高揚を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不法投棄監視員によるパトロール</li> <li>・不法投棄廃棄物の撤去・回収 等</li> </ul>

環境美化推進事業	10,312	散乱ごみのない、美しいまちづくりを推進するため、市民のボランティアによる「いわきのまちをきれいにする市民総ぐるみ運動」の実施など、“ポイ捨てしない人づくり”と“ポイ捨てしない環境づくり”を柱とした各種事業を展開する。 ・市民総ぐるみ運動の実施 ・クリーンピー応援隊支援事業
ごみ減量・リサイクル推進事業	2,617	3R（リデュース：発生抑制、リユース：再使用、リサイクル：再生利用）を基本とした循環型社会の構築を目指し、市民・事業者の意識啓発事業や、ごみ減量化に向けた各種事業を展開する。 ・啓発冊子の作成 ・リサイクルプラザクリンピーの家における各種啓発事業 等
家庭用生ごみ処理機等普及促進事業	904	家庭用生ごみ処理機等の購入費の一部を補助し、生ごみの減量化と再生資源化の促進、並びに市民の自家処理とリサイクルに対する意識の高揚を図る。 ・補助率：購入費の1/2 ・補助上限額：家庭用生ごみ処理機：15,000円 生ごみ自家処理容器：3,000円

### 3 自然共生社会の形成

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	事業概要
	生活排水処理施設再編事業	641,572	し尿・浄化槽汚泥処理施設の老朽化や処理の非効率化等に対応するため、衛生センターの規模縮小と浄化センターの活用による既存施設の統廃合を進める。 ・北部浄化センター浄化槽汚泥処理施設整備工事 ・北部浄化センターにおいて処理されていたし尿の他処理施設への運搬及び処理
	有害鳥獣駆除事業	15,781	有害鳥獣の捕獲等に係る許可事務やイノシシの個体数調整に向けた取組を行い、野生鳥獣被害の減少を目指す。 ・有害鳥獣捕獲等の許可業務 ・イノシシ捕獲報償金交付制度の実施
	生活排水対策推進事業	3,472	「市総合生活排水対策方針」などの進行管理等を進めながら、地域特性を踏まえた持続可能な生活排水対策の実現に向け、市民参画型の生活排水対策の仕組みづくりなどを行う。 ・生活排水対策の進行管理等（全体像の整理） ・市民参画型の生活排水対策の仕組みづくり（広報・広聴活動）
	環境まちづくり担い手育成支援事業	2,175	環境に関する市民の意識醸成を図るため、環境学習等の充実や、既に実践している環境まちづくりの担い手の活動拡充を推進する。 ・環境保全活動や環境学習の企画運営に関する事業の公募及び委託 ・環境アドバイザーの派遣 ・星空観察会の開催

## II 心をつなぎ、支えあう

### 1 地域医療対策の推進

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	事業概要
	公立小野町地方総合病院企業団事業運営費	5,833	公立小野町地方総合病院企業団規約に基づき、公立小野町地方総合病院の運営費及び医療機器整備費等の一部を負担する。 ・本市負担割合：6% ※企業団構成市町村（小野町、田村市、平田村、川内村、いわき市）
	医事業事許可指導費	1,788	医療法等に基づき、病院・診療所等への許可・指導を通じて、市民に対し良質かつ適切な医療を提供する体制を確保する。 また、薬事法等に基づき、薬局・医薬品販売業・毒物劇物販売業への許可・指導等を通じて、品質、有効性及び安全性を確保する。
	献血等事業	944	献血について市民の理解を深めるとともに、献血受入れが円滑に実施されるよう事業を推進する。 ・愛の血液助け合い運動等の実施 ・献血協力事業所に対する協力依頼、広報活動
	総合医療情報システム負担金	831	県と締結した協定に基づき、緊急時・災害時における医療情報の収集及び提供を円滑に行うための福島県総合医療情報システムの運営に要する経費を負担する。 ※協定日：H19.4.1
	医療安全相談センター事業	238	医療に関する苦情・相談等に迅速に対応し、医療機関への情報提供等を実施する体制を整備し、医療の安全と信頼を高め、医療機関における患者サービスの向上を図る。 ・市民からの医療に関する相談等に電話・面談等により対応
	薬事監視費	220	薬事法に基づく薬局・医薬品販売業への立入検査及び毒物劇物取締法に基づく毒物劇物販売業への立入検査を行う。 ・薬局、医薬品販売業者：約100箇所 ・毒物劇物販売業者：約80箇所 ・麻薬取扱施設：約100箇所 ・衛生検査所：4箇所
	医療監視費	176	医療法等に基づく病院・診療所等への立入検査を行う。 ・病院：27箇所 ・診療所：約60箇所（歯科含む）

### 2 認めあい支えあう地域福祉の推進

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	事業概要
☆	災害援護特別資金貸付金	27,400	災害により被害に遭った被災者に対し、生活再建のための資金の貸付を行う。 ・貸付金額：被害の程度に応じて150万円～350万円 ・対象：災害により被害を受けた世帯のうち、前年分の所得が一定額未満の世帯
	特定疾患患者見舞金	78,744	福祉増進を図るため、原因が不明であり治療方法が確立していない特定疾患患者又は保護者に対し見舞金を支給する。 ・対象疾患：特定疾患及び小児慢性特定疾患等 ・支給額：24,000円/人（年額） ・対象者：3,281人
	社会福祉協議会運営費補助金	65,421	地域福祉の向上を図るため、各種福祉活動に取り組む社会福祉協議会に対し、運営費の一部を助成する。 ・助成内容 職員人件費の補助

	民生委員活動費	58,918	地域社会の福祉増進のため、関係行政機関に協力するとともに、自主的な活動を行っている民生児童委員の活動経費を負担する。 ・民生委員・児童委員への報償金（実費弁償） ・方部民生委員協議会への負担金（35方部）
	災害救助費 （事務費含む）	7,077	災害により被害に遭った被災者に対し、自立の助長と援護を図るため、救助費を支給する。 ・救助金：全焼、全壊、流出、水没 一世帯10万円 一人 2万円 等 ・弔慰金：大人20万円 小人10万円
	遺族連合会補助金	1,900	戦没者遺族の福祉の向上を図るために活動している、いわき市遺族連合会に対し、補助金を交付する。 ・会員数：約1,600人 ・活動内容：戦没者の顕彰及びその保護 遺族に対する援護事業の相談 等
	民生児童委員協議会補助金	1,800	いわき市民生児童委員協議会へ運営費等の補助を行う。 ・協議会組織：13地区 35協議会 666名 ・協議会役割：民生委員の指導及び各地区民児協との連絡調整 研修及び関連行事の実施と参加 関係機関及び関係団体等との連絡提携 等
	いわき・ふれあい・ふくし 塾運営事業	992	福祉の視点からまちづくりを考えるとともに、地域福祉を担う人材の発掘と育成を図るため、講義、課外活動、及び交流会を実施する。 ・定員：80人 ・講義回数：6回（期間中 毎月1回開催）
	保護司会連絡協議会補助金	450	生活環境の浄化及び犯罪者の更生を図るために活動している、いわき保護司会連絡協議会に対し、補助金を交付する。 ・会員数：182名（H26.1月現在） ・活動内容：社会を明るくする運動の実施 犯罪を犯した者の更生に関する支援 犯罪予防に関する調査及び研究 等
	社会福祉大会関係費	397	社会福祉の向上等への功績が顕著な個人及び団体を讃えるため開催される市総合社会福祉大会の経費の一部を負担する。 ・第40回市総合社会福祉大会：10月開催予定（アリオス）
	更生保護女性会連絡協議会 補助金	360	生活環境の浄化及び犯罪者の更生を図るために活動している、いわき更生保護女性会連絡協議会に対し、補助金を交付する。 ・会員数：530名（H26.1月現在） ・活動内容：社会を明るくする運動の実施 犯罪の予防、青少年の非行防止活動 犯罪を犯した者や非行者の更生保護等への協力 等
	いこいの家運営負担金	340	国立病院機構いわき病院重症心身障害者病棟入所者の家族、及びボランティアが宿泊できる施設である「いこいの家」の運営費の一部を負担する。 ・運営主体：市社会福祉協議会
	社会福祉事務従事者等訓練 費	101	福祉に従事する人材の安定的確保及び能力向上を図るため、社会福祉法第92条及び「社会福祉事業に従事する者の確保を図るための措置に関する基本的な方針」に基づき、社会福祉従事者等に対し、業務内容や経験年数に応じた専門的な研修を実施する。 ・県社会福祉協議会へ委託
	災害時要援護者台帳作成事 業	56	災害時の避難支援を希望する要援護者についての個人情報等を台帳に登録し、その情報を行政、消防団、自主防災組織、民生児童委員が共有することにより、災害発生時の避難支援を早急に行う。

### 3 生涯にわたる健康づくりの推進

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	事業概要
	予防接種費	842,111	<p>予防接種法に基づき感染症の恐れがある疾病の発生及びまん延を防止するため、各種ワクチンの接種を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・接種種類：DPT、DPT-IPV、ポリオ、DT、麻しん・風しん、日本脳炎、BCG、インフルエンザ、ヒブ、小児肺炎球菌、HPV</li> </ul>
	健康診査事業	633,900	<p>健康増進法に基づき、各種がん検診や歯周疾患検診、骨粗鬆症検診等、40歳以上の生活保護受給者や75歳以上の後期高齢者に対する健康診査、40歳以上65歳までの住民に対する健康手帳の交付、健康教育、健康相談、訪問指導などを実施する。また、県事業の受託により、19歳から39歳の市民に対する健康診査を実施する。</p>
	試験検査事業	23,544	<p>市内に流通している食品や家庭用品の安全性の確保、給水施設等の衛生確保及び食中毒や感染症等発生時の原因究明や感染の拡大防止のため、食品衛生法、水道法及び感染症法などの法令に基づく行政検査を実施する。また、市民や事業所からの依頼による食品・便・飲み水等の微生物、理化学検査を実施する。</p>
	犬抑留所費	14,566	<p>捕獲収容した犬を抑留する施設の維持管理を行う。</p>
	いわき市保健委員会連合会運営費補助金	10,096	<p>地区住民の衛生思想の普及向上を図り、組織的公衆衛生活動により住民の健康を守り、福祉を増進し、明るく住みよいまちづくりの推進等を目的として活動する、いわき市保健委員会連合会へ補助金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・連合会組織：13地区 689人 (H25)</li> <li>・活動内容：「健康いわき21」の推進、献血活動の強化推進 環境美化の推進</li> </ul>
	狂犬病予防事業	7,428	<p>狂犬病発生の予防、動物の適正飼養及び犬による人への危害防止対策を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・犬の登録等の受付、狂犬病予防注射票の交付</li> <li>・野犬等の捕獲</li> <li>・飼い犬の適正飼養の指導 等</li> </ul>
	動物愛護推進事業	5,166	<p>動物の愛護及び適正飼養についての普及啓発を推進し、人と動物とが共生できる社会づくりのために各種事業を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・飼い犬のしつけ方教室の開催</li> <li>・飼い犬・飼い猫不妊去勢手術費の一部助成</li> <li>・犬・猫の譲渡</li> <li>・動物愛護ふれあいフェスティバルの開催 等</li> </ul>
	保健師活動費	5,031	<p>訪問指導をはじめとした、各種保健事業を効率的・迅速・公平に実施するとともに、高度・多様化する市民ニーズの変化に対応したサービスを提供するため、保健師等の資質の向上を図る。</p>
	訪問口腔・訪問栄養指導事業	4,533	<p>咀嚼機能の維持・向上、及び栄養改善を図るため、歯科衛生士や栄養士が難病を含む障がい者等を対象に訪問し、口腔内の状態や栄養状況を調査し、本人及びその家族等へ適切な指導・助言を行う。</p>
	食品営業許可指導費	4,415	<p>食品衛生法等に基づき、食品営業施設の許可調査及び監視指導を行う。</p>
	結核予防対策事業	4,258	<p>結核の予防知識の普及啓発等を行うことにより、早期発見と治療の徹底を図るとともに、家族等（接触者）に対する検診や、患者に対する管理検査を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予防対策事業（パンフレット購入、研修会開催 等）</li> <li>・医療対策事業（接触者検診 等）</li> </ul>

精神保健福祉費	4,987	精神的健康の保持増進及び精神障がい者の福祉の向上を図るため、保健指導や健康教育・相談援助を行うほか、地域の精神障がい者への支援体制の整備を図る。 ・正しい知識の普及啓発や相談指導等の充実 ・通報に基づく調査、指定医による診察の実施 等
結核予防費	4,034	結核の早期発見と発病予防を図り、まん延を防止することを目的に特定健診において、65歳以上の市民に対し、胸部レントゲン検査を実施する。 ・エックス線間接撮影：5,075人
感染症予防対策費	3,909	感染症発生の予防及びまん延防止を図るため、感染症の発生状況の調査、予防対策及び予防啓発等を行う。 ・感染症発生動向調査 ・感染防護服・消毒資材等の購入 ・患者搬送車両の維持 等
食品安全対策費	2,361	食品衛生法等に基づき、食中毒等の発生を未然に防止する。また消費者の食品に対する不安や疑問等を解消するため、食の安全に関するフォーラムを開催する。 ・食品関係施設等への監視指導の実施 ・市内に流通している食品の抜き取り検査の実施
環境営業許可指導費	2,286	営業関係法令等に基づき、生活衛生営業施設の許可調査等や監視指導を行う。 ・対象施設：旅館、ホテル、公衆浴場、興行場、理容所、美容所、クリーニング所 等
エイズ相談指導事業	1,831	エイズの正しい知識の普及啓発や、患者・感染者に対する差別・偏見を解消するほか、血液検査・相談・保健指導を実施し、患者・感染者の支援を行う。 ・普及啓発のための講演会 ・エイズ予防教室の開催 等
地域保健対策費	1,282	保健事業に携わる職員が専門的・技術的な知識を習得することにより、多種多様化している市民ニーズに対応した地域保健対策の総合的な推進、及び市民の健康の保持増進を図るとともに、保健所機能の強化を図る。
健康・栄養推進事業	1,143	特定給食施設等に対して栄養に関する専門的指導を行うとともに、栄養の改善・その他の生活習慣の改善に関する「栄養指導・栄養相談」や「受動喫煙防止対策」に重点的に取り組み、健康増進や疾病予防を図る。 ・各種健康・栄養教室開催 ・禁煙キャンペーン ・特定給食施設訪問指導 等
健康いわき21計画推進事業	1,139	生活習慣病予防や健康増進などの指針である「健康いわき21」計画推進のため、「健康づくり講演会」の開催や、疾病予防や健康づくりに関する知識をまとめた「健康だより」の発行など健康に関する情報を発信し、「健康づくり」に対しての意識向上、普及啓発を図る。
ねずみ昆虫駆除費	1,047	緊急時における衛生害虫による感染症まん延防止策として、一定量の薬剤を確保するとともに、自治会等からの消毒機の貸出しに係る要望を踏まえ、機器の修繕を行う。
特定疾患患者支援事業	983	治療が長期にわたる難病患者を対象に、訪問相談等を実施するとともに、地域の医療機関等との連携のもとに、難病患者支援システムの構築を図る。 ・医師等による医療相談会、難病研修会 等
結核予防対策事業 (運営費等補助金分)	789	市内の私立学校及び施設が負担する結核の定期健康診断に係る費用の一部を助成する。 ・助成内容：100ミリ間接撮影 1,161人 直接撮影 358人

地域歯科保健推進費	370	ライフステージに応じた歯科保健や、障がい者に対する歯科保健を推進するため、健康教育・健康相談を実施する。 ・歯ピカリ教室：24回 ・歯周病予防相談：12回 等
給水施設等指導費	177	水道法等に基づき、専用水道等の監視指導を行う。 ・対象施設：専用水道、簡易専用水道、準簡易専用水道、給水施設
動物愛護センター整備事業	177	動物の愛護及び管理のための基幹的な拠点として、動物愛護センターの整備について検討する。
温泉指導費	101	温泉法に基づき、温泉利用施設の許可調査や監視指導を行う。

#### 4 子育て支援の推進

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	事業概要
☆	民間児童福祉施設建設補助金	169,095	安心こども基金を活用し、老朽化等により改修・改築工事を予定している私立保育所に対し、改修・改築に係る費用を補助する。 ・補助対象施設：1施設
☆	出産支援金支給事業	141,765	出産を奨励祝福するとともに、出産に係る経済的な負担を軽減し、安心して子どもを産み育てることができ環境整備に寄与するため、出産支援金を支給する。 ・支給内容：第1子 50,000円 第2子 65,000円 第3子以降 80,000円
☆	赤ちゃん絵本プレゼント事業	2,313	出産を祝福するとともに、乳幼児期における絵本の読み聞かせを通じ、親子のふれあいの大切さを伝え、健全育成の促進に寄与するため、絵本をプレゼントする。
◎	放課後児童健全育成事業	215,670	昼間、就労等により、保護者が家庭にいない児童（小学校に就学している概ね10歳未満の児童）に対し、授業終了後の適切な遊びや生活の場を提供し、その健全育成を図る。 ・実施クラブ数：46クラブ
◎	ファミリー・サポート・センター事業	18,189	子育て中の保護者を支援するため、ファミリー・サポート・センターを運営し、病気等により子どもの通園・通学が困難な場合の預かりや、早朝・夜間等の緊急時の預かりなども含め、会員同士で子育てを助け合う相互援助を支援する。 ・会員数：依頼会員436人、協力会員324人、両方会員 78人 (H25.12月末現在)
◎	地域子育て支援拠点事業	15,040	子育てに関する相談・支援等を行う地域子育て支援拠点事業を実施する団体に対し、経費の一部を補助する。 ・実施施設：いわき市社会福祉センター、小名浜児童センター、植田児童館、内郷児童館、(仮称)被災児復興支援施設
	乳幼児医療給付費 (事務費含む)	501,568	乳幼児が容易に医療を受けられ健やかに育てられるようにするとともに、保護者の経済的負担を軽減するため、乳幼児の医療費の一部を助成する。 ・助成内容：保険診療による自己負担金及び入院時食事療養費 ・助成対象：小学校就学前までの乳幼児

妊婦健康診査事業	267,139	<p>母体及び胎児の異常の早期発見・早期治療を図るため、妊婦に対して受診票を発行し、妊婦健康診査に係る費用の一部を負担する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公費負担回数：全妊婦14回</li> </ul>
特別保育事業費補助金	260,749	<p>延長保育、一時預かり、休日保育、保育所地域活動（小学校低学年児童受入れ）、保育環境改善事業、障害児保育を実施する私立認可保育所に対し、経費の一部を補助する。</p>
ひとり親家庭等医療給付費（事務費含む）	80,436	<p>ひとり親家庭の親と児童、及び父母のいない児童の健康と福祉の増進を図るため、医療費の一部を助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・助成内容：1. 保険診療による自己負担金（同一診療月毎に1つの世帯の自己負担額を合算し、1,000円を超えた金額） 2. 入院時食事療養費</li> <li>・助成対象：1. 養育している児童が18歳未満のひとり親 2. ひとり親に養育されている18歳未満の児童 3. 父母のいない18歳未満の児童</li> </ul>
私立認可保育所運営費補助金	73,417	<p>私立認可保育所の健全な発展と入所児童の福祉向上に資するため、保育に要する経費、職員の処遇向上に要する経費等、運営費の一部を助成する。また、社会福祉法人が施設整備のために借入した際の利子の一部を助成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助対象施設：27施設</li> <li>・利子補給施設：1施設</li> </ul>
父子母子奨学資金	73,056	<p>父子、母子家庭等で児童を扶養している者の経済的自立の助長を図るため、児童の奨学資金を支給する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支給内容：高校等在学中 5,000円/月</li> </ul>
ひとり親家庭高等技能訓練促進費等事業	31,678	<p>ひとり親家庭の父又は母を対象に、経済的自立に効果的な資格取得を支援するため、給付金を支給する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支給内容：訓練促進費 月額100,000円 修了一時金 50,000円</li> </ul>
乳幼児健康診査事業	31,430	<p>母子保健法に基づき、乳幼児の発達の節目である4か月児、10か月児、1歳6か月児、3歳児を対象に健康診査を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施回数：各79回/年</li> </ul>
病児・病後児保育事業	23,950	<p>子育て中の家庭の育児と就労の両立支援を図るため、医療機関に付設された施設において、病中もしくは病気の回復期にあるため保育所等へ通えない児童を預かる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施施設：おおほらこどもクリニック 病児・病後児保育室 常磐病院 病児・病後児保育室 須田医院 病児・病後児保育室</li> </ul>
父子母子福祉手当	18,476	<p>父子、母子家庭等で児童を扶養している者の経済的自立を助長するとともに、児童の福祉の増進を図るため、福祉手当を支給する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支給内容：義務教育終了まで10,000円/年 (3人目以降は1,500円加算)</li> </ul>
放課後児童健全育成事業施設整備費	14,000	<p>放課後児童健全育成事業の実施施設を整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・整備数：2施設</li> </ul>
いわきっ子健やか訪問事業	9,134	<p>乳児の健全な養育環境を確保するとともに、虐待等の早期発見に努めるため、生後4か月までの乳児の全戸訪問を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全戸訪問数：2,600件</li> </ul>
母子保健指導事業	8,064	<p>妊産婦及び乳幼児に対する各種健康相談・健康教室・健康診査の事後指導・訪問指導等を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プレママ・プレパパクラス</li> <li>・離乳食教室、母子健康相談 等</li> </ul>

父子母子家庭入学祝金	7,670	児童の健全育成を助長するとともに、福祉の増進を図るため、父子、母子家庭等で入学児童を扶養している者に対し、祝金を給付する。 ・支給内容：小学校入学 7,000円/人 中学校入学 9,000円/人
新・いわき市子育て支援計画見直し事業	7,052	次世代育成支援対策推進法に基づく「新・いわき市子育て支援計画」について、子ども・子育て支援法の成立に伴う「市町村子ども・子育て支援事業計画」の策定に併せ、見直しを行う。
子育てサポートセンター運営事業	4,276	心身障害や発達上の問題を持つ児とその家族に対し、障がいの早期発見と早期支援を行うため、養育の指導を行う。 ・乳幼児発達観察相談、経過観察児相談、巡回相談、あそびの教室 等
幼児むし歯予防対策事業	3,360	1歳6か月児健診及び3歳児健診時に、むし歯予防に有効とされる「フッ化物」の塗布を行い、う蝕の継続予防及び保護者の意識啓発を図る。
災害遺児激励金	3,310	災害により父母等を失った災害遺児を扶養している者に対し激励金を給付する。 ・給付内容：就学激励金（義務教育期間中） 31人 （高等学校等在学期間中） 19人 卒業激励金（中学） 5人、（高校等） 5人
産休等代替職員費補助金	3,262	社会福祉施設等において、出産又は傷病のために休業した職員に対し、休業期間中の給与の全額が支払われた場合に、その代替職員を雇用する経費を補助する。 ・補助額：5,940円/日
地域保育施設助成事業費補助金	1,916	認可外保育施設の入所児童の処遇向上及び福祉の増進を図るため、児童の健康診断経費及び教材等購入経費の一部を補助する。 ・健康診断費補助： 7施設 ・教材購入費補助：148人分
DV被害者緊急一時避難支援事業	681	配偶者等からの暴力による被害女性等の保護の推進を図るため、緊急一時避難支援事業を実施する者に対して補助金を交付する。
地域組織活動育成事業費補助金	584	家庭児童の健全育成を図るため、母親など地域住民の積極的参加や児童館ボランティア活動などを促し、地域活動の促進や組織の育成にあたるため、地域組織活動育成事業（母親クラブ）に対する助成を行う。 ・母親クラブ：3団体
母子保健事業費授乳支援（おっぱい相談）事業	435	子どもの心安らかな発達の促進と母親の母乳育児の確立、さらに育児不安の軽減を図るため、助産師の知識・専門性を活用した授乳相談を行う。 ・開催場所：総合保健福祉センター、小名浜市民会館、勿来市民会館 各12回
父子母子対策事務費	327	父子母子家庭等で、児童を扶養している者の経済的自立を助長するとともに、児童の福祉の増進を図ることを目的とする各種手当の支給に要する事務経費。
育児支援家庭訪問事業	180	育児ストレス等により、児童の養育に対して支援が必要な家庭に対し、家事等の援助を行うヘルパーを派遣する。
赤ちゃんの駅事業	167	乳幼児の授乳やおむつ替えができる市内の施設を「赤ちゃんの駅」として登録し広く周知を図り、乳幼児連れの保護者が安心して外出できる環境の整備を図る。 ・対象施設の認定・登録、タペストリー・ステッカーの交付 ・登録施設マップの作成、配布等の周知

	ひとり親家庭自立支援教育訓練給付金	112	ひとり親家庭の自立の促進を図るため、ひとり親家庭の父又は母が、対象の教育訓練講座を受講するために支払った費用の一部を補助する。
--	-------------------	-----	---

## 5 高齢者保健福祉の充実

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	事業概要
	小規模特別養護老人ホーム建設補助金	232,000	第6次市高齢者保健福祉計画の内、小規模特別養護老人ホームの整備目標を達成するため、公募で選定された社会福祉法人に対し、建設費の一部を助成する。 ・整備事業者：社会福祉法人 いわきの里、社会福祉法人 飛鳥 ・整備施設数：2施設 ・入所定員：各施設29人
	民間社会福祉施設（高齢者施設）建設補助金	168,000	第6次市高齢者保健福祉計画のうち、大規模特別養護老人ホームの整備目標を達成するため、公募で選定された社会福祉法人に対し、建設費の一部を補助する。 ・整備事業者：社会福祉法人 容雅会 ・整備施設数：1施設 ・入所定員：80人
	敬老祝金	167,432	敬老の意を表し、併せて高齢者福祉の増進を目的として、敬老祝金を支給する。 ・対象者：88歳 50,000円 100歳 200,000円
	軽費老人ホーム事務費補助金	163,175	低額な料金で日常生活に必要な便宜を供与する軽費老人ホームを設置する者が、家庭環境、住宅事情等の理由により、居宅で生活することが困難な者を受入れた際、国が示す所得基準に基づき入所者負担金の一部を軽減した場合に、当該免除額に対して補助を行う。 ・対象施設：6施設（定員230人）
	高齢者住宅リフォーム給付事業	93,525	日常生活を営むうえで、介助を要する高齢者に対し、住宅の改良工事が必要と認められる場合に、住宅改修費用の一部を助成する。 ・助成対象者：60歳以上で日常生活において介助を要する者 ・助成上限額：100万円
	緊急通報システム事業	46,019	高齢者や障がい者の孤独感・不安感の解消と地域における見守り体制の構築を目的として、対象世帯へ緊急通報装置を設置する。
	要介護老人介護手当	28,877	寝たきりや認知症により、常時介護が必要な状態が3か月以上継続している65歳以上の高齢者を在宅で介護している者に対し、介護手当を支給する。 ・支給額：40,000円/年
	民間社会福祉施設（高齢者施設）整備利子補助金	28,323	施設の新築、改築改修、設備の導入に伴う「独立行政法人福祉医療機構」及び「福島県総合社会福祉基金」からの借入金に係る償還利子の一部を、当該法人に対して市が補助することで、社会福祉施設の建設促進を図る。 ・利子補給補助対象：14法人15施設
	敬老事業	22,512	市内に居住する70歳以上の高齢者を招待し、その長寿を祝い、かつ娯楽の機会を提供することで、高齢者に対する敬愛の念を表す。 ・地区敬老会実施（13地区） ・金婚夫婦表彰 ・百歳賀寿 ・ハワイアンズ敬老招待
	シルバー人材センター運営費補助金	8,700	高齢者の生きがい及び就労対策を行っているシルバー人材センターに対し、運営費の一部を補助する。

	老人クラブ活動費補助金	8,675	高齢者の社会活動や生きがい事業などの各種事業を行っている市内の単位老人クラブに対し、活動費の一部を補助する。 ・会員数割：30,000～50,000円 ・活動割：5,000～10,000円 ※156クラブ（H25.4.1現在）
	老人日常生活用具給付費（扶助費）	4,227	火災による事故防止の観点から、65歳以上の一人暮らしの高齢者等に火災警報器等を給付し、福祉の増進を図る。 ・給付品目：火災警報器125台、自動消火器96台、電磁調理器42台
	シルバーにこにこふれあい基金事業費補助金	3,106	高齢者の生きがいづくり推進のための事業を実施している各種団体に対し、事業費の一部を補助する。 ・シルバーレクリエーション推進事業 ・市シルバーにこにこ学園 ・シルバーピアード開催事業 ・知恵と技の交歓教室事業
	輝く年輪パワー発表会開催事業	2,469	生きがいのある生活の創造を促すため、高齢者の日頃の芸能・創作活動の作品等の発表の場を提供する。 ・市老人クラブ連合会へ委託 ・11月～12月（創作展、芸能祭）開催
	高齢者福祉専門指導員派遣事業	2,239	老人クラブや高齢者の活動を支援し、高齢者の社会参加の促進を図るため、栄養管理・音楽教育・レクリエーション等に関する専門知識や技術を有する「高齢者福祉専門指導員」を団体等の要請に応じて講師として派遣する。 ・指導員数：4人
	老人クラブ連合会補助金	1,635	高齢者の社会参加を促進し、生きがいの高揚を図るための各種事業を行っているいわき市老人クラブ連合会に対し、運営費等の一部を補助する。 ・運営費補助 ・リーダー研修費 ・健康づくり事業 ・会員一人当たり72円補助
	高齢者住宅改造支援事業事務費	1,176	高齢者等住宅リフォーム給付事業において、認定した給付対象工事が適正に行われたかどうかを確認するため、完了検査を行う。
	高齢者等救急医療情報キット配布事業	956	急病などの緊急時に備え、かかりつけ医や服薬内容などの医療情報を入れる容器を配布し、保管場所を冷蔵庫に統一することで、救急隊員への周知を図り、迅速な処置に繋げる。
	訪問理美容サービス運営事業	529	寝たきり等の状態にあるために外出して理美容サービスを受けることが困難な高齢者に対し、訪問による散髪等を提供する。 ・委託単価：1,540円/回（交通費等） ※散髪料については自己負担
	寝具乾燥消毒サービス事業	248	老衰、心身の障がい及び傷病等の理由により、寝具類の衛生管理が困難な高齢者又は障がい者に対し、委託業者が自宅を訪問して寝具を回収し、水洗い及び乾燥消毒を行う。

## 6 障がい者保健福祉の充実

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	事業概要
◎	障害者相談支援事業	60,742	障がいの種別に関わらず、障がい者等の福祉に関する問題について、障がい者等からの相談に応じ、必要な情報の提供や助言、その他の障がい福祉サービスの利用支援、障がい者の権利擁護に関する支援などを行う。 ・地域自立支援協議会 ・相談支援事業（一般的な相談支援）：7事業所 ・障がい者特別サポート事業：1事業所

◎	障がい者住宅リフォーム給付事業	13,120	日常生活を営むうえで介助を要する障がい者（児）に対し、住宅の改良工事が必要と認められる場合に、改修費用の一部を助成する。 ・助成対象者：身体障害者手帳1・2級を所持する肢体又は視覚障害者療育手帳Aを所持し、日常生活で介助を要する者等 ・助成上限額：100万円
◎	障がい者チャレンジ雇用推進事業	7,297	障がい者の就労を通じた社会参加の促進を図るため、知的障がい者等を市において短期間雇用し、企業等での一般就労に向けて就業訓練を行うとともに、企業等の知的障がい者等に対する理解度向上を目指す。 ・雇用人数：4人（知的障がい者等3人、支援員1人）
◎	児童発達支援センター機能強化事業	4,600	障がい児やその家族が地域で安心して暮らすことができるよう、児童発達支援センターに専門職を配置し、支援機能の充実を図るほか、障がい児通所支援事業を利用していない障がい児やその家族が交流できる場を整備する。
◎	障がい者配食サービス事業	2,472	調理が困難な一人暮らし等の障がい者の自立生活を支援するため、1日1食、週6食を限度として委託業者が調理配達するとともに、利用者の生活状況確認等を行う。 ・利用対象者：重度身体障がい者（視覚障がい又は肢体不自由で身体障害者手帳1・2級所持者） ・利用者負担：350円/回（1食あたり）
◎	スポーツ・レクリエーション教室開催事業	898	障がい者（児）と地域住民が共に楽しめるレクリエーションやスポーツ活動を行う場を提供し、相互理解を深めると共に、障がい者（児）の地域における社会活動の推進を図る。 ・レクリエーション教室：わいわい塾 ・スポーツ教室：サンアビススポーツ塾
◎	障がい者住宅改修相談支援等事業	462	障がい者住宅リフォーム給付事業に係る相談及び調査等業務を委託する。
◎	障がい者住宅改造支援事業事務費	164	障がい者住宅リフォーム給付事業に係る完了検査業務の委託。
	重度心身障害者医療給付費（事務費含む）	1,042,154	重度心身障害者の健康保持及び福祉の増進を図るため、医療費の一部を助成する。 ・助成内容：保険診療による自己負担金 ・助成対象：身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳を交付されている者のうち要件を満たす者
	日常生活用具給付費	91,600	障がい者（児）が自力での日常生活を行うために必要な用具を給付する。 ・給付品目：45品目（特殊寝具台、入浴補助用具、紙おむつ等） ・自己負担：1割
	移動支援事業	80,618	屋外での移動が困難な障がい者（児）が外出する際に、ヘルパーによる支援を行うことにより、障がい者（児）の地域における自立生活及び社会参加の促進を図る。 ・実施事業所：44事業所
	地域活動支援センター運営事業	51,000	障がい者等に創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等の便宜を供与する。 ・実施事業所：6事業所
	訪問入浴サービス事業	28,801	地域における身体障がい者（児）の生活を支援するため、訪問による入浴サービスを提供し、身体の清潔の保持、心身機能の維持等を図る。 ・実施事業所：7事業所

重度心身障害者交通費助成費	22,722	障がい者（児）の社会参加の促進を図るため、在宅の重度心身障がい者（児）に対し、交通費の一部を助成する。 ・助成対象者：身体障害者手帳1級、療育手帳A、精神保健福祉手帳1級のいずれかの手帳交付を受けている在宅の障がい者のうち所得税が課税されていない者 ・助成額：12,000円/年
重度心身障害者福祉金	20,331	福祉の増進を図るため、20歳以上の重度障がい者に対し、福祉金を支給する。 ・支給対象者：449人 ・支給額：48,000円/年
日中一時支援事業	16,640	障がい者（児）の家族の就労支援及び障がい者（児）を日常的に介護している家族の一時的な休息を図るため、障がい者（児）の日中における活動の場を確保し、見守り等の支援を行う。 ・実施事業所：21事業所
重度心身障害児福祉金	13,708	福祉の増進を図るため、3歳以上20歳未満の重度障がい児を養育する者に対し、福祉金を支給する。 ・支給対象者：314人 ・支給額：48,000円/年
在宅重度障害者医療器材等給付事業	8,610	障がい者（児）の福祉の増進を図るため、在宅の重度障がい者（児）に対し、治療・予防のための日常生活に必要な医療器材等を給付する。 ・給付品目：治療材料費（上限額3,000円/月） 衛生器材費（上限額4,000円/月）
障害者小規模通所施設運営費補助金	7,200	在宅心身障がい者の集団生活への適応力の向上を図り、社会的自立を促すための日常生活訓練等を行う小規模通所施設等に対し、運営費の一部を助成する。 ・対象施設：1施設
人工透析患者通院交通費助成事業	3,869	障がい者の福祉の増進及び経済的負担の軽減を図るため、腎臓機能障がい者が人工透析のため通院した場合に、その交通費の一部を助成する。 ・助成額：上限額25,000円/月（4,000円控除後）
身体障害者奨学資金	3,654	身体障がい者の就学を助成し、自立更生の助長を図るため、高等学校在学者に対し、奨学資金を支給する。 ・支給対象者：35人 ・支給額：8,700円/月
知的障害者福祉ホーム運営事業	2,688	家庭環境、住宅事情等の理由により、家族との同居が困難である知的障がい者の居住の場となる「福祉ホーム」を運営する社会福祉法人に対し、運営費の一部を助成する。 ・対象施設：1施設
登録手話通訳者等養成研修事業	2,058	障がい者の社会参加の促進を図るため、意思疎通を図ることに支障がある障がい者にコミュニケーション支援を行う手話通訳者等を養成する。 ・養成定員数：160人
障害児（者）地域療育等支援事業	1,953	在宅の心身障がい児（者）及び保護者の地域生活を支援するため、障がい児施設の機能を活用し、家庭への訪問、施設来所者への相談・指導及び養護学校や保育所等の職員に対する技術指導を行う。 ・訪問療育相談：22件 ・外来療育相談：425件 ・技術指導：23件
登録手話通訳者派遣事業	1,190	聴覚障がい者等の日常生活及び社会生活におけるコミュニケーションを円滑にするため、聴覚障がい者、音声機能障がい者及び言語障がい者等に対し、手話通訳者を派遣する。 ・派遣回数：280回

	心身障害者扶養共済制度掛金助成費	1,169	県心身障害者扶養共済制度加入者のうち、一定の要件を満たす世帯について、所得の状況に応じ、掛金相当額の一部を助成する。 ・助成内容：市民税非課税世帯 100/100（二口目は半分） 市民税所得割非課税世帯 50/100（一口目に限る）
	障がい者自立生活支援活動事業補助金	962	障がい者が主体的に地域で自立して生活できるよう、障がい者によるアドバイス、保護者や地域に対する啓発活動を支援する「障がい者自立生活定着事業」を実施する事業所に対し、事業費の一部を助成する。
	身体障害者福祉協会補助金	900	障がい者の自立生活の支援及び社会参加の促進のため、身体障がい者の福祉増進・生活充実のための各種活動を行っている身体障害者福祉協会に対し、運営費の一部を助成する。
	身体障害者自動車改造・操作訓練費補助金	900	身体障がい者が、就労等のため自ら保有し運転する自動車を改造するのに要した経費又は自動車運転免許を取得するために要した経費の一部を補助する。
	民間社会福祉施設（障がい者施設）整備利子補助金	851	社会福祉法人が施設整備のために、「独立行政法人福祉医療機構」から借入した際の利子の一部を助成する。 ・対象施設：4施設 ・助成対象：H20.4.1以前に償還開始となった借入
	市民啓発事業	756	市民に対する障がい者への理解促進、障がい者の社会参加の推進及び授産製品の販路拡大等を図るため、記念事業の開催や授産製品ガイド・学習資料の作成を行う。 ・障がい者週間記念事業：12月3日～9日 ・授産製品ガイドの作成：3,000部 ・学習資料作成：4,300部
	障がい者情報支援事業	490	情報のバリアフリー化を推進するため、視覚や聴覚の障がいにより情報の取得や伝達が困難な方に対し、点字や音声などによる情報発信や緊急時の連絡先を確保する。
	重度身体障害者福祉電話料	413	緊急連絡等の通信手段を確保するため、電話等を保有していない低所得世帯に属する在宅の重度の身体障がい者に対し電話又はFAXを貸与する。 ・支給額：電話設置に係る基本料金及び630円/月までの通話料
	グループホーム家賃補助事業	360	市内のグループホームを運営する事業者に対して、その家賃額の一部を補助することにより、障がい者の経済的負担を軽減し、地域における自立した生活を支援する。 ・補助限度額：入居者一人あたり10,000円/月
	聴力障害者会補助金	350	障がい者の自立生活の支援及び社会参加の促進のため、聴覚障がい者の福祉増進・生活充実のための各種活動を行っている聴力障害者会に対し、運営費の一部を助成する。
	手をつなぐ育成会補助金	270	障がい者の自立生活の支援及び社会参加の促進のため、知的障がい者の福祉増進・生活充実のための各種活動を行っている手をつなぐ育成会に対し、運営費の一部を助成する。
	障がい者虐待防止推進事業	250	障がい者虐待の防止や虐待に対する適切な支援等を実施するため、虐待防止ネットワーク協議会の開催や虐待防止対応職員のスキル向上を図る。

盲人福祉協会補助金	250	障がい者の自立生活の支援及び社会参加の促進のため、視覚障がい者の福祉増進・生活充実のための各種活動を行っている盲人福祉協会に対し、運営費の一部を助成する。
福島県ろうあ者球技大会地元開催補助金	250	スポーツ競技を通じて健康の増進、更生意欲の向上及び団結の強化を図るため、県内各地の聴覚障がい者が一堂に会し、本市で開催される「福島県ろうあ者球技大会」の経費の一部を助成する。
福島県障害者スポーツ協会負担金	234	障がい者スポーツの普及、振興のために各種事業を実施している（財）福島県障がい者スポーツ協会に対し、事業費の一部を負担する。
要約筆記者派遣事業	179	中途失聴者等の聴覚障がい者の日常生活及び社会生活における意思の疎通を円滑にするため、要約筆記者を派遣する。 ・派遣回数：35回
更生訓練費	178	就労移行支援事業又は自立訓練事業を利用している障がい者に対し、訓練に必要な経費を助成する。 ・支給対象：文具、参考書及び交通費
腎臓病患者友の会補助金	150	障がい者の自立生活の支援及び社会参加の促進のため、腎臓病患者の福祉増進・生活充実のための各種活動を行っている腎臓病患者友の会に対し、運営費の一部を助成する。
福島声友会補助金	138	障がい者の自立生活の支援及び社会参加の促進のため、言語障がい者の福祉増進・生活充実のための各種活動を行っている福島声友会に対し、運営費の一部を助成する。
障害児事務費	87	障がい児童に対する各種給付金支給に要する事務経費。
点字指導員派遣費	47	中途失明者の社会参加の促進を図るため、点字の学習を希望する中途失明者に対し、点字指導員を派遣する。 ・派遣回数：16回

## 7 防災体制の充実・強化

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	事業概要
◎	本庁舎等耐震化改修事業	187,056	耐震性の低い本庁舎等について、利用者の安全性を確保するとともに、災害時の防災拠点施設としての機能の充実・強化を図るため、本庁舎等の耐震化を行う。 ・いわき市役所本庁舎耐震補強基本構想 ・いわき市役所東分庁舎耐震補強工事
	防災対策推進費	4,554	地域防災計画に基づき各種訓練を実施するとともに、避難所表示板等の適正な維持管理を行う。
	防災用通信機器等管理費	13,441	災害情報等を的確に伝達するため、防災行政無線や衛星携帯電話等の災害情報伝達機器に係る運用管理を行う。
	支所等庁舎耐震化改修事業	23,423	耐震性の低い支所等について、利用者の安全性を確保するとともに、災害時の防災拠点施設としての機能の充実・強化を図るため、支所等の耐震化を行う。 ・耐震補強工事実施設計 勿来支所、常磐支所、内郷支所
	自主防災組織強化支援事業	2,989	地域防災力向上のため、新設する自主防災組織に対し、資機材購入費を補助する。 ・新設自主防災組織：6団体
	県消防協会いわき支部補助金	18,350	消防団員の福利厚生や消防知識技能の向上、消防活動の強化を目的として活動する福島県消防協会いわき支部へ補助金を交付する。
	消防施設整備事業	21,355	消防機械置場及び団員詰所の整備と施設の充実を図ることにより、火災や水害から市民の生命・財産を守り市民生活の安全を確保する。 ・機械置場兼団員詰所改築工事：1箇所 ・機械置場兼団員詰所改修工事：2箇所 ・ホース乾燥塔設置工事：2箇所
	消防機械整備事業	29,965	災害発生時に現有の機械力を十分発揮し、効率的な消防活動が展開できるよう経過年数の長い車両等を更新し、消防力の強化に努め市民生活の安全を確保する。 ・小型動力ポンプ付積載車：2台 ・小型動力ポンプ積載車：3台 ・小型動力ポンプ：2台
	救急救命士等養成事業	7,863	救急事象が年々複雑多様化する中、高度な応急処置や迅速な対応が求められていることから、救急救命士や救急隊員の資格を取得させ、救急業務の質的向上、救命率の向上を図る。 ・救急救命士資格取得研修：2人 ・救急救命士気管挿管病院実習：3人 ・救急科研修：15人等
	潜水士等養成事業	1,070	平成16年度から運用開始した潜水業務について、潜水資格者等の増員、潜水資器材の増強を図るとともに、訓練環境を整備することによって、水難事故に対する救助体制の充実強化を図る。 ・潜水士資格取得：1人 ・小型船舶操縦士資格取得：1人等
	消防車両整備事業 (単独)	179,916	市民生活の安全安心を確保するため、計画的な消防車両の更新整備により、消防力の充実強化を図る。 ・CD-I型消防ポンプ自動車水槽付：3台 ・高規格救急自動車：2台 ・軽査察広報車：1台 ・はしご車オーバーホール：1台
	消火栓設置等工事負担金	38,746	消防活動に必要な消防水利を確保するため、消火栓を整備し消防力の充実強化を図る。 ・水道局の工事に伴う消火栓の新設・拡張・移設等に係る負担金 消火栓新設工事：3基 〃 移設工事：47基 〃 修繕：9基

## 8 平穏な暮らしの実現

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	事業概要
◎	市営墓園整備事業	6,148	市民ニーズの高い公営墓地を提供するため、墓地区画及び附帯施設の整備等を行う。 ・第4墓域測量設計、規格墳墓整備工事 ・合葬式墓地整備の検討
	火葬場整備事業	36,616	老朽化した現在の勿来火葬場に代わる近代的な施設の建設を求める市民ニーズに答えるため、南部火葬場を整備し、市民の生活衛生の向上を図る。 ・建築等設計委託 ・建築地質調査委託 等
	(緊急雇用) いわき市納税案内センター事業	20,088	「納税案内センター」において、納め忘れ等による市税の未納者を対象に電話による納付の呼びかけを行い、新規滞納者の発生抑制及び滞納繰越の未然防止を図る。 ・雇用人数：5人
	市交通安全対策協議会補助金	18,497	市内における交通の安全と円滑化を図り、交通事故の防止に関する総合的な対策を推進し、市民の福祉向上を図ることを目的に活動する市交通安全対策協議会へ補助金を交付する。 ・活動内容：全国交通安全運動等キャンペーン、交通安全作文ポスターコンクール、交通事故白書作成 等
	消費生活センター運営費	7,715	消費生活相談・苦情処理及び消費生活センターの運営に要する事務経費。
	防犯協会補助金	4,891	各種犯罪の防止、青少年の健全育成、及び防犯思想の高揚を目的に活動する地区防犯協会連合会へ補助金を交付する。 ・連合会：いわき中央地区、東地区、南地区 ・活動内容：振り込め詐欺被害防止運動、銃器根絶・薬物乱用防止活動、一戸一灯運動、万引き防止啓発活動 等
	市民交通災害共済経費	4,649	交通事故により災害を受けた市民を救済する制度である「市民交通災害共済」の加入受付及び見舞金等の請求受付、給付を行うための事務経費。 ・加入者数：108,647人（H25.12月末現在）
	消費生活センター機能強化事業	3,456	消費者行政活性化交付金を活用し、消費生活相談に係る体制の強化、消費者行政の活性化を図る。 ・消費生活相談員の設置 ・学校巡回消費生活講座事業 等
	自転車駐車場管理経費	3,039	市民の良好な生活環境の確保を目的に設置している、市内駅前自転車駐車場の管理運営を行う。 ・駐車場数：19箇所（うち2箇所は指定管理委託） ・事業内容：放置自転車廃棄処分、フェンス等修繕、駐車場土地借上（5箇所）、照明電気料 等
	県交通安全協会地区補助金	2,340	交通の安全と円滑化を図り、道路環境の改善、交通道徳の向上及び交通事故の防止に寄与することを目的に活動する地区交通安全協会へ補助金を交付する。 ・交通安全協会：いわき中央地区、東地区、南地区、常磐地区 ・活動内容：交通事故防止県民総ぐるみ運動、全国交通安全運動キャンペーン等
	交通安全教育専門員経費	2,198	交通安全に関する知識の普及、思想の高揚及び安全保持を目的として設置している交通安全教育専門員の活動経費。 ・活動内容：交通安全教育、街頭指導及び広報活動、ボランティア団体の育成及び指導

消費生活推進事業	1,862	市民の消費生活の安定及び向上を図るため、各種啓発事業を開催する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消費生活モニター事業（20人設置）</li> <li>・消費者月間記念事業（5月）</li> <li>・消費生活講座の開催（10講座）</li> <li>・消費者団体の育成（5団体）</li> </ul>
交通安全対策事務経費	1,593	総合的な交通安全対策を行うための事務経費。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種交通安全大会への参加、スクールゾーン標示板等修繕 等</li> </ul>
市交通安全母の会連合会補助金	1,350	幼児・児童を交通事故から守るため、交通安全活動を推進し、交通モラルの向上と交通事故防止に寄与することを目的に活動する市交通安全母の会連合会へ補助金を交付する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・組織数：72団体</li> <li>・活動内容：登校時の立哨、各種交通安全運動への参加 等</li> </ul>
防犯まちづくり推進事業	238	防犯まちづくりを推進するための事務経費。 市に登録し、月1回以上防犯パトロールを行っているボランティア（エンジョイパトロール）に対し、パトロール用品を貸与する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・貸与品：帽子、腕章、蛍光ベスト</li> <li>・登録数：499人（H25.12月末現在）</li> </ul>
暴力追放事務経費	199	市民総ぐるみで暴力行為の根絶を図り、明るく住みよいまちづくりを推進し、暴力追放意識を高めるため、市民大会を開催する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催地区：H23年度（平地区）、H24年度（勿来地区）、H25年度（平地区）、H26年度（常磐地区予定）</li> </ul>

### Ⅲ 学びあい、高めあう

#### 1 生涯を通じた学習活動の推進

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	事業概要
	図書館情報システム管理費	70,443	図書館の蔵書や利用者への貸出・返却等の情報をコンピュータで一括管理し、市立図書館をネットワークで繋ぐことにより、市民サービスの充実・迅速化及び図書館業務の効率化を図る。
	図書館資料整備費	68,225	多様化する市民ニーズに的確に対応していくため、市立図書館に幅広い分野の図書、雑誌等の整備を行い、魅力ある蔵書構成を維持するほか、劣化が進んでいる保管資料等を保存するためデジタル化等を行う。
	教育活動推進費	32,848	社会教育法に基づき、市内36公民館において、それぞれの地域の特性を生かした講座や、地域の市民団体と連携した文化事業などを実施し、地域住民の生涯学習活動を推進する。
	市立公民館大規模改修事業	14,331	公民館の長期的、計画的な維持管理を行い、生涯学習環境を確保するため、老朽化の著しい公民館を対象に改修工事を実施する。 ・市立公民館衛生器具取替工事
	成人式事業	7,904	成人になったことの意義を自覚し、自らたくましく生きようとする若者の前途を地域を挙げて祝い励ますため、市内13地区において式典、記念行事を開催する。
	市立公民館耐震化事業	4,054	施設利用者の安全性を確保するため、市立公民館の耐震化を実施する。 ・常磐公民館耐震補強実施設計委託
	青少年団体補助金	3,780	継続性を要する青少年育成関係団体の事業に対し補助金を交付する。 ・補助金交付先：いわき市青年団体連絡協議会 いわき市子ども会育成会連絡協議会 いわき市青少年育成市民会議 等
	市民大学講座事業	3,633	市民の高度で専門的な学習ニーズに応えるため、いわきヒューマンカレッジの講座を実施し、市民の学習機会の拡充を通して、生涯学習の振興を図るとともに豊かな市民生活に資する。
	市民講師活用事業	930	豊富な知識・経験を有する人材を広く市民から発掘し、市民の身近な施設や学校、企業等での学習活動に講師として派遣し、市民の生涯学習機会の充実を図る。
	社会教育関係団体等運営費補助金	540	市地域婦人会連絡協議会の活動を支援することにより、会の諸活動を通して本市の生涯学習活動を推進する。
	市役所出前講座事業	492	市が関わる業務を学習プログラムとして提供し、市職員が講師として地域に出向き、市民の学習活動を支援する。

## 2 個性を生かした学校教育の推進

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	事業概要
☆	体験型経済教育事業 ※	27,800	カターフレンド基金を活用して設置した体験型経済教育施設において、市内の小中学生を対象とした体験型の学習プログラムを実施する。
☆	田人地区スクールバス運行事業	22,128	田人地区の学校の再編によって他の学校に通学することとなった児童生徒への通学支援として、借上げによるスクールバス(タクシー)を運行する。
☆	学校給食等食育推進事業	1,373	子どもたちの豊かな心と体を育むため、学校と学校給食共同調理場が家庭や地域と連携しながら、食育を推進する。 ・親子ふれあい弁当デーの実施 ・食育講演会の開催 ・いわき海星高校や磐城農業高校等と連携した共同献立の開発や給食交流会の実施
	コンピュータ教育事業	311,542	コンピュータ室における1人1台体制、教育用ソフトの充実等による機器等の整備・充実及び教職員のICT能力を高めるための研修等を実施し、児童・生徒のコンピュータ教育の充実を図る。 ・H19～21年度に導入したコンピュータの入替え
	私立幼稚園運営費補助金	186,809	子育て支援及び私立幼稚園の健全な発展と振興を図るため、市内の私立幼稚園の設置者に対し、運営に要する経常的な経費や子育て支援事業等に要する費用の一部を補助する。
	語学指導外国青年招致事業	132,176	早期に英語に慣れ親しませ、国際感覚と英語によるコミュニケーション能力の基礎を身に付けさせるため、市内全ての小中学校に外国語指導助手を派遣する。 ・外国語指導助手:22人
	中学校管理費 (政策経費分)	114,858	中学校42校における教育環境の改善、安心・安全の確保、周辺環境の維持を図るために、学校施設の適切な維持管理を行う。
	小学校管理費 (政策経費分)	86,718	小学校(本校71校、分校1校)における教育環境の改善、安心・安全の確保、周辺環境の維持を図るために、学校施設の適切な維持管理を行う。
	小・中学校教職員情報化推進事業	65,357	個人情報等の情報資産の保護の徹底や学校事務の効率化を図るため、小中学校教職員に対して、1人1台のパソコンを配備する。 ・H25累計実績:1,210台
	検診手数料等 【小学校】	36,046	児童及び教職員の健康診断等を行う。
	検診手数料等 【中学校】	23,847	生徒及び教職員の健康診断等を行う。

市中学校体育行事補助金	22,897	学校体育の充実及び生徒のスポーツ振興を図るため、学校教育の一環として実施される中学校体育行事に対して補助金を交付する。
管理運営費 幼稚園統合保育事業	17,122	障がいをも有する幼児を健常児とともに保育する統合保育を行うことにより、当該幼児の発達を助長し、社会への適応性を高めることを目的として、市立幼稚園6園において統合保育を実施する。 ・加配職員：16人
日本スポーツ振興センター 等負担金 【小学校】	16,166	小学校管理下における児童の災害に対し災害共済給付を行うため、共済掛金を負担する。
私立学校運営費補助金	12,145	私立学校の健全な発展と振興を図るため、市内の私立中学校及び私立高等学校の設置者に対し、運営に要する費用の一部を補助する。
総合的な学習事業	10,636	「総合的な学習の時間」を充実させることにより、学習指導要領でねらう「豊かな人間性」と「生きる力」を育成する。
小中学校音楽祭等補助金	10,316	小中学校が参加する音楽祭、音楽コンクール、作品展覧会等、児童生徒が学校での学習成果や音楽の練習成果等を広く市民に発表する事業に対し、補助を行う。
いわき市潮学生寮運営費補助金	9,430	首都圏近郊に修学を希望しながら、経済的理由でこれが困難な男子学生を支援し、社会に貢献できる人材の育成に寄与することを目的に、より低廉な賃料で居住環境を提供するため、（公財）いわき市潮学生寮に対し運営費の一部を補助する。
日本スポーツ振興センター 等負担金 【中学校】	8,826	中学校管理下における生徒の災害に対し災害共済給付を行うため、共済掛金を負担する。
学校医等報酬 (耳鼻科医配置分)	7,180	学校医として小学校に耳鼻科医を配置する。
言語障害児矯正指導学級運営費補助金	6,379	「いわき市ことばとひびきの教室親の会」が主催する言語・聴覚障害児指導学級「幼児のためのことばの教室」の運営費の一部を補助することにより、言語及び聴覚に障害をもつ幼児の矯正指導と教育相談を行う。
不登校対策事業	6,062	心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因等により、年間30日以上欠席している不登校児童生徒を対象とする適応指導教室「チャレンジホーム」を開設し、原籍校への復帰を支援する。
遠距離児童通学費等補助金	5,944	住居から学校所在地までの距離が4km以上の児童等に対して、通学のために利用する交通機関の運賃等を補助することにより、保護者の経済的負担の軽減と教育機会の均等を図る。
生徒指導特別対策事業	5,826	児童生徒が心豊かで充実した学校生活を送るために、各学校が連携した生徒指導等を実施する。

教職員研修等事務費	5,076	教職員の初任者研修や経験者研修をはじめとした日常の教育実践に直結した研修、及び本市における教育課題の解決に資する研修等を実施する。
敷地造成等事業	5,000	小学校における敷地の安全確保を図るため、校庭の整備を行う。 ・錦小
森林環境学習推進事業	4,978	県の「森林環境交付金」を活用し、災害防止や地球温暖化防止など森林・林業の持つ様々な役割等について学習する機会を提供し、児童・生徒が森林づくりへの理解を深めるための環境教育の充実を図る。 ・小学校：14校、中学校：8校
私立学校教育改革推進補助金	4,408	社会の変化に対応した教育改革を推進するため、生徒の資格取得の支援や国際化推進を図る外国人教員の採用等に取り組む私立高等学校の設置者に対し、当該事業に要する費用の一部を補助する。
幼稚園管理費 (政策経費分)	3,774	市立幼稚園(18園)における教育環境の改善、安心・安全の確保、周辺環境の維持を図るために、幼稚園施設の適切な維持管理を行う。
小学校体育行事補助金	3,500	学校体育の充実及び児童のスポーツ振興を図るため、学校教育の一環として実施される小学校体育行事に対し補助金を交付する。
遠距離生徒通学費等補助金	2,416	住居から学校所在地までの距離が6km以上の生徒等に対して、通学のために利用する交通機関の運賃等を補助することにより、保護者の経済的負担の軽減と教育機会の均等を図る。
生徒会長サミット事業	1,715	中学校の生徒会長が各学校で共通する課題等について協議し、その解決に向けた実践策を検討する場として「生徒会長サミット」を開催するほか、長崎市との交流事業を実施するなど、将来のいわきを担う人材の育成を図る。
小学校教育研究会等補助金	1,121	教科ごとに研究テーマを設定して教科教育研究事業を実施することにより、いわき市の教育水準の向上に貢献している小学校教育研究会及び養護教育研究会の教育活動に対し補助を行う。
中学校教育研究会等補助金	725	教科ごとに研究テーマを設定して教科教育研究事業を実施することにより、いわき市の教育水準の向上に貢献している中学校教育研究会の教育活動に対し補助を行う。
検診手数料等 【幼稚園】	520	園児の健康診断等を行う。
結核検討委員会事業	331	結核健康診断検討委員会において結核検診の必要性を判断し、結核感染の疑いのある児童の精密検査を行う。
日本スポーツ振興センター等負担金 【幼稚園】	235	幼稚園管理下における園児の災害に対し災害共済給付を行うため、共済掛金を負担する。

	福島県高等学校定時制通信制教育振興会いわき支部補助金	130	市内の定時制通信制高等教育の振興発展及び生徒の学習意欲の向上を図るため、福島県高等学校定時制通信制教育振興会いわき支部に対し、活動に要する費用の一部を補助する。
	小学校音楽教材購入助成事業	86	手指に障がいを持つ児童が音楽教科で使用するリコーダー購入費用の一部を助成することにより、教育の増進と保護者の経済的負担の軽減を図る。
	中学校音楽教材購入助成事業	85	手指に障がいを持つ生徒が音楽教科で使用するリコーダー購入費用の一部を助成することにより、教育の増進と保護者の経済的負担の軽減を図る。
	結核検診手数料	39	結核感染の疑いのある生徒の精密検査を行う。

### 3 生涯にわたるスポーツライフの実現

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	事業概要
☆	めざせオリンピック・トップアスリート養成事業	1,950	2020年に開催が決まった東京オリンピックへの出場を夢みる市民の夢を実現へと結びつけることを目的に、選手の競技力向上やメンタルの強化等を図るとともに、指導者の指導力向上を図るため、これまでにオリンピックに出場した選手や選手を育成したコーチ等を招聘し、実技指導等の場を提供する。
	競技スポーツ振興事業補助金	13,971	競技スポーツにおける競技力の維持・向上を図るための事業に対して補助金を交付する。
	体育施設備品整備事業	12,296	各種スポーツの競技環境の向上を図るため、体育施設備品を計画的に整備する。 ・いわき市民プールタッチプレート ・いわき市陸上競技場写真判定装置 外
	スポーツ振興基金補助金	7,000	スポーツの振興を図るため、全国・東北大会に出場する個人や団体に対し補助金を交付するとともに、市内で開催される東北大会等開催費用の一部を助成する。
	体育団体運営費補助金	4,882	市民の体位・体力の向上及び健康増進等を図るため、各種体育団体の運営費に対し補助金を交付する。
	体育施設改良整備事業	4,268	施設利用者の安全確保及びその利用の促進のため、老朽化した体育施設の大規模な改良整備を行う。 ・バスケットコートライン改修工事 平体育館、勿来体育館、内郷コミュニティセンター
	生涯スポーツ振興事業	2,170	生涯にわたりスポーツに親しめる環境づくりに努め、市民が気軽にスポーツを行う場を提供するとともに、総合型地域スポーツクラブの普及啓発・設立支援を行う。

	スポーツ大会事業	1,412	スポーツの振興及び市民の体位・体力の向上を図るため、いわき市スポーツ大会などの各種スポーツ大会を開催する。
	体育振興事務費	1,208	生涯スポーツを推進するための事務経費。
	親子体力向上セミナー事業	235	子どもの体力や運動習慣の重要性等の理解に向け、親子参加体験型セミナーを開催する。

#### 4 地域に根ざした市民文化の継承と創造

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	事業概要
	市内遺跡発掘調査事業	20,418	土木工事や個人住宅の建設等の際に、試掘調査・発掘調査を実施し、状況に合わせた適切な埋蔵文化財の保護を図る。
	国指定史跡根岸官衙遺跡群保存管理事業	17,117	国指定史跡根岸官衙遺跡群を後世まで保存・継承し活用を図るため、保存管理計画に基づき、史跡の公有化を実施する。 ・平成26年度公有化面積:6,822.00㎡(予定)
	文化財管理費	9,933	市が管理している文化財や文化施設等の管理、修繕、維持補修等を行うほか、文化財の周知事業(文化財説明板の設置やパンフレット作成)を実施する。
	文化振興補助金	4,500	市民の自主的な芸術文化活動を育成するため、文化協会、市民文化祭及び市民美術展覧会に補助金を交付する。
	文化振興基金育成事業等補助金	2,700	市民の自主的な芸術文化活動を育成するため、市文化振興基金を活用し、文化活動団体等に対し、事業費の一部を補助する。
	文化振興事務費	2,398	市民の文学の振興を図るため、新人の優れた文学作品を表彰する「吉野せい賞」に関連する文章講座及び講演会等を開催するとともに、子どもたちの芸術・文化体験事業を実施する。
	埋蔵文化財発掘出土品整理事業	2,000	文化財保護法に基づき、遺跡の報告書作成のための整理作業を実施する。 ・館山横穴群、久保ノ作古墳群

#### IV 魅力を育み、磨きあう

##### 1 魅力あふれる地域づくりの推進

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	事業概要
	地域づくり活動支援	8,523	住民主体の地域づくり活動への支援、支所と公民館との連携強化を図る。 ・復興に向けたまちづくりや地域づくり構想の策定や具現化に対する支援 ・支所と公民館との連携による地域づくり活動の支援
	地域集会施設整備費補助金 (修繕分)	7,000	自治会等が行う地域集会施設の修繕に対し、経費の一部を助成する。
	地域集会施設整備費補助金	6,500	自治会等が行う地域集会施設の新築・増築に対し、経費の一部を助成する。
	一般コミュニティ助成事業	5,000	自治会活動の振興を図るため、コミュニティ活動に必要な設備の整備等に対し補助を行う。 ・宮1区(内郷) : 2,500千円 ・田人地域振興協議会(田人) : 2,500千円
	市民公益活動促進事業	3,062	市民活動団体との連携・協働を促進するとともに、市民の自発的な活動のさらなる活性化を図るため、市民活動促進講演会の開催や、研修機関への派遣などを行う。また、NPO法人設立のための認証事務等を行う。
	ようこそ「いわき」推進事業	1,521	「IWAKIふるさと誘致センター」の活動に参画し、県や関係団体と連携を図りながら、ふるさと誘致活動を通じた情報発信等を実施する。
	地域別データファイル作成事業	1,182	地域の特性や資源を活用した地域づくりを推進するため、市内の基礎的データを一元的に管理し、地域別に整理した「地域別データファイル」を作成する。

##### 2 快適で安心な住空間の創出

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	事業概要
☆	不特定多数利用者建築物耐震診断支援事業	60,520	「建築物の耐震改修の促進に関する法律」の改正により、耐震診断が義務付けとなる不特定多数の方が利用する大規模建築物について、耐震診断費用の一部を補助する。
	都市公園整備事業 (いわき金成公園分)	741,018	市民との協働による里山づくりの一環として、いわき金成公園の里道復旧整備を行うとともに、市民参加による保全活動を支援し、いわき金成公園の再生・保全を図る。 ・市土地取得基金償還金 ・里道整備
	公営住宅建設事業 (補助)	551,588	良質で低廉な公営住宅供給を図るため、いわき市公営住宅ストック総合活用計画に基づき、市営住宅の計画的な整備を行う。 ・船戸団地7号棟建設(38戸・建設期間: H25~H26)

いわき駅周辺再生拠点整備事業	517,000	陸の玄関口として相応しい風格ある中心市街地の形成及び交通結節機能の強化に向け、いわき駅周辺地区における都市施設の整備を図る。 ・いわき駅北口交通広場整備工事（二期分） 面積A＝約655㎡
公営住宅ストック総合改善事業（補助）	158,190	いわき市公営住宅ストック総合活用計画に基づき、市営住宅の改善・維持保全・用途廃止を計画的に進め、良質な住宅ストックの形成を図る。 ・穂積団地給水設備改修工事
排水路整備事業	150,500	水害を未然に防止するとともに、地域の生活環境の改善を図るため、排水路の整備を行う。 ・菊竹排水路 外33箇所
河川改良事業（単独）	73,111	水害を未然に防止するため、準用河川及び普通河川の整備を行う。 ・金成川 外11箇所
高齢者向け優良賃貸住宅助成事業	56,724	高齢者に配慮した良質な賃貸住宅を公的賃貸住宅として家賃の軽減を図りながら供給するため、民間建設の高齢者向け優良賃貸住宅に対し、家賃の一部を補助する。 ・さくら壺番館 外3団地
公営住宅ストック総合改善事業（単独）	32,691	いわき市公営住宅ストック総合活用計画に基づき、市営住宅の改善・維持保全・用途廃止を計画的に進め、良質な住宅ストックの形成を図る。 ・用途廃止団地の解体（夏井A団地 外4団地）
急傾斜地崩壊対策事業	29,500	県が実施する急傾斜地崩壊対策工事費用の一部を負担する。 ・貝屋地区 外10箇所
都市公園整備事業（単独）	26,537	良好な風致、景観を備えた地域環境を形成し、安全で、潤いのある市民生活の創造に資するため、土地区画整理事業区域内に公園を整備する。 ・泉第三土地区画整理事業区域内
特定優良賃貸住宅助成事業	16,743	中堅所得者向けの良質な賃貸住宅を公的賃貸住宅として家賃の軽減を図りながら供給するため、民間建設の特定優良賃貸住宅に対し、家賃の一部及び管理業務費の一部を補助する。 ・シティハウス新川町 外4団地
木造住宅耐震化事業	12,629	震災に強いまちづくりを推進するため、建築士等を派遣し、耐震診断を実施する。また、耐震診断と耐震改修計画がなされた住宅の耐震改修費用の一部を補助する。
緑化推進事業	23,352	緑豊かな安全で快適なまちづくりの一環として、緑の保全活動や都市緑化の普及啓発活動等を行い、良好な緑の保全及び都市緑化の推進を図る。 ・保存樹木・樹木の保全 ・生垣設置奨励補助金の交付 等
個人住宅優良ストック形成支援事業	7,620	良質な個人住宅ストック形成の促進と地域経済の活性化を図るため、個人住宅におけるリフォーム工事費用の一部を補助（バリアフリー化、省エネ化のいずれか必須）する。
地区まちづくり計画推進事業	2,000	いわき市都市計画マスタープランに基づき、地域資源の有効活用や市民ニーズに応じたきめ細やかなまちづくりを推進することを目的に策定した地区まちづくり計画について、地域との協働作業を継続し、計画の具現化を支援するとともに、進行管理を行う。 ・計画の具現化促進支援：内郷地区

	河川改良促進事業	675	河川改良事業（二級河川夏井川水系外4水系）の整備促進を支援する。
	都市景観形成推進事業	358	「いわき市の景観を守り育て創造する条例」に基づき、市民・企業・行政の協働による良好な景観づくりを推進する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・景観いわきの発行</li> <li>・景観まちづくり市民団体活動助成</li> </ul>

## V 活気を生み、力を伸ばしあう

### 1 農業の振興

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	事業概要
☆	震災対策農業水利施設整備事業	2,400	地震による決壊時に被害が想定される大規模な農業用ため池について、浸水想定区域図を作成し、決壊時の浸水状況を把握するとともに、周辺住民の防災意識の向上を図る。 ・ため池ハザードマップ（簡易解析）の作成 ・作成箇所：長友ため池 外7箇所
◎	農産振興事業（水田農業改革支援事業）費補助金	19,773	国の経営所得安定対策事業を実施する「いわき地域農業再生協議会」に対し、推進活動等に要する経費を補助する。
◎	産地生産力強化総合支援事業（稲作経営安定強化タイプ）	3,196	稲作経営の安定強化を図るため、稲作の生産コスト削減及び省力化に取り組む農業者に対し、取組に必要な機械の導入経費の一部を補助する。
	中山間地域等直接支払交付金	128,227	農業生産条件等が不利な中山間地域等における、持続的な農業生産活動を支援するため、市が協定を認定した集落へ交付金を交付し、耕作放棄地の発生防止及び多面的機能の確保を図り、集落営農を推進する。 ・集落協定数：85（H25実績）
	かんがい排水事業（市単）	35,400	用排水施設の整備を行い、農業生産の向上及び維持管理の軽減を図る。 ・泉崎地区（平）外40地区 用排水路整備工事等 L=1,310m
	緊急ため池防災対策事業	29,000	老朽化等により機能が喪失しつつある農業用ため池の改修等を行い、危険防止及び機能回復を図る。 ・ため池改修工事：粕田ため池（平）外3箇所
	広域営農団地農道整備事業（県営事業負担金）	27,334	県営事業による広範な地域の基幹農道の整備に係る地元負担金。 ・いわき地区（小川～四倉） 橋梁下部工、県道交差点改良工等
	基幹水利ストックマネジメント事業（県営事業負担金）	22,625	県営事業により基幹的農業水利施設の長寿命化のための保全対策工事に係る地元負担金。 ・塩木地区（四倉）：機器更新、補修等 ・大越藤間第二地区（平）：機器更新、補修等 ・夏井川左岸地区（平）：幹線用水路工
	湛水防除事業（県営事業負担金）	20,800	県営事業による排水機場の整備に係る地元負担金。 ・菅波地区（平）：躯体工、ポンプ製作据付工等
	基幹農道整備事業（県営事業負担金）	19,200	県営事業により地域の基幹的な農道の整備に係る地元負担金。 ・釜ノ前Ⅲ期地区（遠野）：道路改良工、補償工事 ・釜ノ前Ⅳ期地区（遠野）：測量設計委託
	農地・水保全管理支払交付金事業	15,288	農業者だけでなく地域住民が広く参加して行う農地・農業用水路等の周辺整備や施設点検、生態系調査等の共同活動及び当該施設の機能向上に向けた活動を支援し、農村環境の保全・向上及び集落共同活動の推進を図る。 ・補助金交付先：福島県地域協議会 （共同活動）協議会より実施35地区へ交付 （復旧活動）協議会より実施8地区へ交付 （向上活動）協議会より実施1地区へ交付

一般農道整備事業 (市単)	11,623	農道の改良整備を行い、農業生産基盤の近代化及び生産物・生産資材流通の合理化を図る。 ・下大越地区(平)外11地区：農道改良工 L=590m
経営体育成基盤整備事業 (県営事業負担金)	5,375	県営事業によるほ場の区画整理や水路、農道等の整備に係る地元負担金。 ・大野第二地区(四倉)：水路工、道路工、換地業務等 ・大久地区(大久)：道路工(法面保護工)、 施設台帳作成
土地改良調査設計事業(補助)	5,200	県営土地改良事業採択に向け、調査設計を実施する。 ・調査箇所：細谷排水機場(四倉) 下仁井田排水機場(四倉)
農山村農道整備事業	5,200	辺地地域内の農道整備を行い、農業生産基盤及び生活環境基盤の向上を図る。 ・下市萱地区(三和)：農道舗装工 L=250m
地域活性化農道整備事業	5,150	農業・農村の振興と定住環境の改善を図るため、緊急に対応が必要な農道の改良整備工事を実施する。 ・入遠野地区(遠野)：農道工 L=300m
農業共済組合補助金	3,600	農業災害補償制度の円滑な実施及び農業経営の安定化を図るため、いわき市農業共済組合が実施する農業共済事業に係る経費の一部を補助する。
中山間地域等直接支払推進事業	2,594	中山間地域等直接支払制度の推進を図るため、制度の周知、対象地域及び対象農用地の指定、並びに対象行為の現地確認調査等を行う。 ・推進会議の開催 ・集落の現地確認調査 等
用水路混入塵芥処理補助金	2,436	土地改良区が実施する、市街化区域内を流過する農業用水路に混入する生活塵芥等の処理に要する経費の一部を補助し、水害防止及び水環境保全を図る。 ・補助金交付先：愛谷堰土地改良区 磐城小川江筋土地改良区
農業・農村復興学習体験事業	1,922	子どもたちに本市の農業について理解を深めてもらうため、市内の小学生を対象に、本市農林水産業の特色や復興への姿を紹介した学習資料を作成配布するほか、都市部の小中学生を対象とした農山漁村体験交流事業を実施する地域団体等に対し、その経費の一部を補助する。
担い手・就農支援促進事業	1,812	認定農業者等の担い手に対し、農業経営改善指導等の支援を行うとともに、新規就農希望者に対する相談や新規就農者の定着支援等を行う。 ・経営改善指導推進員兼就農サポーターの設置 ・担い手への農業経営改善指導 等
農業経営基盤強化資金利子補給費補助金	1,769	農業経営の安定化を図るため、農業経営基盤強化資金を借り入れ、経営規模の拡大及び経営の効率化を図ろうとする認定農業者に対して金利の一部を助成する。 ・農業経営基盤強化資金の利子助成
第三期新農業生産振興プラン推進事業	1,320	本市独自の農業生産振興策である「第三期新農業生産振興プラン」に基づき、農産物ブランド化など、本市農業の振興に必要な各種事業を展開する。
土地連特別賦課金	1,016	福島県土地改良事業団体連合会に対し、特別賦課金として土地改良事業の施行に係る事業費の一部を納入する。 ・土地改良事業費(10地区)に係る特別賦課金

	鳥獣被害対策事業	1,000	経営の安定化及び生産意欲の向上を図るため、鳥獣による農作物の被害防止を目的として設置する電気柵等の資材購入費の一部を補助する。 ・補助率：資材購入費の1/2以内（上限額10万円）
	病害虫防除活動事業費補助金	1,000	水稲・大豆等の病害虫の適期適正な防除及び危被害防止等を図るため、組織的な防除活動に取り組む「いわき市病害虫防除団」に対し経費の一部を補助する。
	家畜防疫衛生事業費補助金	720	畜産経営の安定化を図るため、家畜飼養の衛生対策及び各種伝染病の防疫に取り組む「いわき市畜産衛生推進協議会」に対し、経費の一部を補助する。
	いわき地区土地改良区統合整備促進事業補助金	713	土地改良区の運営基盤強化及び事務・技術的能力の向上を目的とした統合整備を計画的に推進するため、調査・研究に要する経費の一部を補助し、土地改良区の持続的な育成を図る。 ・補助金交付先：いわき市土地改良区統合整備研究会
	需給調整推進サポート事業	609	需要に即した米づくり及び転作の推進を図るため、農業者が米の需給調整等を円滑に実施できるようサポートするとともに、市内の水田面積・水稲作付・転作状況等の把握及びデータ整備を行う。
	農業・農村振興基本計画推進事業	596	本市における農業・農村振興の基本指針となる「新しいわき市農業・農村振興基本計画」の進行管理を行い、農業施策の推進を図る。 ・各種事業の点検・評価、フォローアップ 等
	環境保全型農業直接支援対策事業	500	環境保全に効果の高い営農活動の普及促進を図るため、有機農業等、地球温暖化防止等に効果の高い営農活動に取り組む農業者に対し、交付金を交付する。
	6次産業化モデル事業	432	本市農業の復興に向けて、本市農業・農村の6次産業化を図るため、本市の特色ある地域資源の調査等を実施する。
	青果物価格安定対策事業負担金	417	果実・野菜・花き等の販売価格が著しく低下した場合に、あらかじめ積み立てた準備金から補償金を交付し、青果物生産農家の経営安定及び青果物生産の振興を図る。 ・補償対象品目：9品目（幸水、夏秋きゅうり、輪ぎく等）
	広域営農団地農道整備促進期成同盟会補助金	405	地域の農業振興及び生活環境の向上に資するため、国・県への要望活動や関連情報の収集・調査研究等に要する経費の一部を補助し、広域営農団地農道の整備促進を図る。 ・補助金交付先 いわき地区広域営農団地農道整備促進期成同盟会
	畜産団体運営費補助金	400	畜産経営の安定化と向上を図るため、家畜の改良増殖及び防疫衛生、畜産振興活動を実施する「いわき市畜産団体連絡協議会」に対し、経費の一部を補助する。
	中山間地域酪農経営体支援活動事業費負担金	189	酪農家の周年拘束を改善するため、酪農ヘルパー利用組合が行うヘルパー事業に対し、事業費の一部を助成し、ゆとりある畜産経営の普及及び後継者の育成を図る。 ・助成先：阿武隈高原酪農ヘルパー利用組合 浜酪農ヘルパー利用組合
	農業後継者クラブ活動費補助金	160	次世代を担う農業後継者の育成・確保を図るため、いわき農業青年クラブ連絡協議会に対し補助金を交付する。

## 2 林業の振興

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	事業概要
☆	森林整備推進事業	8,538	福島県の「森林環境交付金」を活用し、森林整備及び森林整備の支障となる立木の伐採や路肩部の草刈りを実施し、森林の公益的機能の保全を図る。 ・公道及び林道沿線の森林整備 ・法面部の立木伐採及び路肩草刈り
☆	林道保全事業（補助）	999	老朽化等により機能が低下した施設及び耐震性を有しない施設（トンネル、橋梁等）の点検診断を行い、必要な修繕等を実施することにより通行の安全確保及び施設の長寿命化を図る。 ・保全整備計画の作成
	森林整備加速化・林業再生事業	138,280	間伐材等の森林資源を活用した地域の林業と木材産業の再生を図るため、県の森林整備加速化・林業再生基金を活用し、木材加工流通施設等を整備する団体に対し補助金を交付する。 ・整備内容 ㈱荒川材木店：木材製材施設 一式 遠野興産㈱：木質バイオマス供給施設 一式 木質バイオマス供給用機械 一式
	森林病虫害等防除事業	55,833	森林病虫害等を早期に駆除するとともに、薬剤散布等により被害の拡大を防止し、健全な森林保全を図る。 ・空中薬剤散布、地上薬剤散布 ・伐倒駆除（くん蒸） ・松くい虫防除巡視員による巡視活動 等
	林道改良事業（補助）	28,181	既設林道について、局部的構造の質的向上を図るほか、多量の降雨により洗掘されやすい箇所を舗装するなど、通行の安全確保を図るため林道整備（改良・舗装）を実施する。 ・林道舗装工事：高房線（三和） 外1路線
	造林事業費補助金	12,000	森林所有者が行う造林事業（植林、下刈、除伐、間伐等）に係る経費の一部を補助し、森林の有する多面的機能の維持・発揮を図る。 ・対象経費：福島県が補助金を交付する造林事業 ・補助限度額：対象経費の1/10
	公有林整備事業	11,617	「公有林整備計画」に基づき、公有林の計画的な施業及び保全を行うとともに、倒木処理や土砂除去等の維持管理を行う。 ・整備面積：下刈10.56ha 林床整備（下刈・除伐）4.85ha
	健康とゆとりの森保全事業	10,529	21世紀の森整備構想区域内において、森林所有者との協定に基づく森林整備、環境整備（遊歩道沿いの下刈や塵芥処理）、管理道整備を行う。 ・森林整備：育成天然林整備17.886ha ・環境整備：下刈3.02ha、塵芥処理9回 ・管理道整備：L=95m
	治山事業（県単）	7,000	地すべりや山腹崩壊等、土砂災害の発生した箇所、または発生する恐れのある箇所において法面の保護等を行い、市民の生命・財産・生活環境の保全を図る。 ・江名地区（小名浜）：山腹工
	林道改良事業（市単）	5,658	既設林道について、局部的構造の質的向上を図るほか、多量の降雨により洗掘されやすい箇所を舗装するなど、通行の安全確保を図るため林道整備（改良・舗装）を実施する。 ・林道改良・舗装工事：羊栖平線（平） 外1路線 ・林道改良・舗装測量設計委託：鮫川線（遠野）外1路線
	治山事業（市単）	3,600	地すべりや山腹崩壊等、土砂災害の発生した箇所、または発生する恐れのある箇所において法面の保護等を行い、市民の生命・財産・生活環境の保全を図る。 ・餓鬼堂地区（平）：埋蔵文化財発掘調査委託

	豊かな森林（もり）づくり推進事業	2,516	広葉樹の植栽を中心とした環境性の高い森林づくりを推進するため、針葉樹から広葉樹への樹種転換など適切な施策を実施した団体に補助を行い、水源涵養機能の維持増進を図る。 ・対象地区：遠野、三和、田人、川前 ・対象面積：31.30ha
	農山村林道整備事業	2,100	森林林業の促進に資するため、林道の改良・舗装整備を行い、辺地地域における林道の局部的・質的向上を図る。 ・小白井大日前線（川前）：舗装工 L=200m
	地場産間伐材利活用推進事業	1,922	地場産間伐材の利活用を促進するため、市内公共施設（外構施設）に間伐材を用いた木柵等を整備し、普及啓発を図る。 ・対象施設：石森山生活環境保全林
	生活環境保全林整備事業	1,649	保健休養の場として整備されてきた生活環境保全林における各種施設の維持・補修及び林地の整備拡充を行う。 ・石森山生活環境保全林の除伐、掻き起こし（2.9ha）
	森林ボランティア活動支援事業	1,000	広葉樹の植栽や森林整備を自主的に行う市民ボランティア団体に対し、森林内作業に要する経費の一部を補助し、水源地域等の森林保全を図る。 ・対象経費：苗木等資材購入費、傷害保険料、指導者経費 等 ・補助率：対象経費の1/2以内（上限額25万円）
	木の香る環境づくり推進事業	1,000	木材の特性を活かしたまちづくりを推進するため、公共オープンスペースに地域材の木製品を設置し、木に親しみながら木材利用への関心や理解を深める機会を創出する。 ・対象施設：公民館、公園、観光施設 等
	市町村森林整備計画策定事業	274	本市における森林整備の基本方針となる「いわき市森林整備計画」の策定及び変更を行う。

### 3 水産業の振興

（単位：千円）

区分	事業名	予算額	事業概要
	漁業振興資金預託金	100,000	漁業者等の金利負担の軽減を図るため、福島県信用漁業協同組合連合会に対し、漁業振興資金の原資の一部を預託する。
	福島県漁業信用基金協会貸付金	50,000	中小漁業者等への円滑な資金融通の促進を図るため、資金の借入れに対する債務保証を行う福島県漁業信用基金協会に対し、無利子による資金の貸付けを行う。
	漁業近代化資金利子補給補助金	1,414	漁業者等の債務負担の軽減及び漁業経営の安定化を図るため、漁船（130トン未満）の建造・改造や冷凍冷蔵施設等の整備に要する借入資金への利子補給を行う。 ・漁業近代化資金の利子助成
	回船誘致対策事業費補助金	1,350	本市への水揚量の維持・増加を図るため、卸売業者が行う市外籍船の回船誘致活動に要する経費の一部を補助する。 ・補助金交付先：小名浜機船底曳網漁業協同組合 中之作漁業協同組合

	水産業振興プラン推進事業	1,182	市水産業振興プランの着実な推進に向け、水産物の消費及び販路拡大に向けた取組等を行う。 ・本市水産物の販路拡大に向けたイベント等への出展支援 ・本市水産物の魚食普及の推進
	水難救護所連合会補助金	850	漁業者の安全操業意識の向上及び海難事故の未然防止を図るため、海難事故発生時の救助活動や海難事故防止の啓発活動に取り組む、いわき市水難救護所連合会に対し経費の一部を補助する。
	水産多面的機能発揮対策事業費補助金	683	藻場の機能維持・回復及び沿岸漁業資源の維持を図るため、沿岸域における多様な生物の生息場である藻場の保全活動に取り組む、福島県環境・生態系保全地域協議会に対し経費の一部を補助する。
	ふるさとの川再生事業費補助金	400	河川における水産資源の維持増殖及び適正化を推進するとともに、地域に受け継がれてきた川の環境再生を図るため、内水面にかかる稚魚（アユ、ヤマメ、イワナ等）の放流に要する経費の一部を補助する。 ・補助金交付先：夏井川漁業協同組合 鮫川漁業協同組合
	浅海増殖事業費補助金	300	沿岸漁業資源の維持・増殖及び漁業経営の安定化を図るため、稚魚（サケ）の放流に要する経費の一部を補助する。 ・補助金交付先：夏井川鮭増殖漁業組合

#### 4 工業の振興

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	事業概要
	企業誘致推進事業	4,322	いわき四倉中核工業団地をはじめとした本市への企業誘致を促進することにより、雇用の確保と地域活性化を図り、産業の振興と活力ある市域づくりを推進するため、市長トップセールスや首都圏での展示会への参加等のPR活動を行う。
	販路開拓支援事業	4,020	(公社)いわき産学官ネットワーク協会が地域内外に有する産学官の人材、技術、情報等のネットワークを活用して、自らが実施する市内中小企業等に対する販路開拓支援を中心とした事業活動に対し支援する。
	産業人材育成支援事業	3,154	市内小中学生を対象とした「発明発見教室」のほか、市内企業の従業者の技術力向上を目的とした「人材育成講座」を開催する。
	産業振興推進事業	1,615	本市産業の振興を図るため、国等の施策動向、産業を取り巻く環境変化などについて幅広く情報収集を行うほか、市内の中小企業（製造業）の技術・製品等のPR、販路開拓支援、地域企業間の技術連携の促進等を目的とした「いわきものづくりビジネスフェア」を開催する。
	いわき四倉中核工業団地「交流拠点施設」整備事業	216	企業と住民の交流スペースや多目的会議室等からなるセンター施設、団地内企業従業員や地域住民等の憩いの場となる公園などの施設整備に向けた検討を行う。

## 5 商業・サービス業の振興

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	事業概要
☆	中小企業振興推進事務経費	538	中小企業振興に関する懇談会の開催など、中小企業振興基本条例の制定を視野に入れながら、中小企業の振興を図る事務等に係る経費。
	市中小企業融資制度預託金、信用保証料補助金	506,400	市内の中小企業者が経営の合理化、事業の拡大などを進めるうえで必要な設備・運転資金を融資するとともに、信用保証料を補助する。 ・預託金：500,000千円 ・保証料：6,400千円（補助率30%）
	商工組合中央金庫預託金	100,000	株式会社商工組合中央金庫福島支店が県内の中小企業等協同組合などに対して低利の融資を行う際の貸付原資を県内各市町村が預託する。 ・預託金：100,000千円
	市創業者支援融資制度預託金、信用保証料補助金	51,100	市内の創業者に対して、経営の安定と経済活動の発展などを進めるうえで必要な設備・運転資金を融資するとともに、信用保証料を補助する。 ・預託金：50,000千円 ・保証料：1,100千円（補助率100%）
	商工会補助金	17,720	市内商工業団体の育成を図り、商工業の活性化を促進するため、市内各商工会（9団体）の事業費の一部を補助する。
	商工会議所補助金	14,370	市内商工業団体の育成を図り、商工業の活性化を促進するため、商工会議所の事業費の一部を補助する。
	市無担保無保証人融資制度預託金、信用保証料補助金	10,420	市内の小規模零細企業（原則として従業員20人以下）に対し、無担保、無保証人で融資するとともに、信用保証料を補助する。 ・預託金：10,000千円 ・保証料：420千円（補助率100%）
	商店街街路灯維持補修事業費補助金	7,000	商店街の環境整備を図るため、商店会等が商店街に設置している街路灯の維持管理を目的として修繕や塗装等を行う場合に、その経費の一部を補助する。 【補助率】 ・修繕、塗装：対象経費の1/2 ・環境対応型への改修：対象経費の2/3
	市新産業事業化支援融資制度預託金	5,000	環境など新産業分野の事業化を目指す中小企業や連携企業体、NPOなどを資金面で支援し、本市が進めている産学官連携によるものづくりや、新産業分野の事業化を支援するため、国・県等の補助事業の採択を受けた事業者を対象として、短期（1年未満）の融資を行う。 ・預託金：5,000千円
	在京・地元各界交流のタベ経費	2,420	本市の経済活性化及び企業誘致への理解と協力を得るため、本市出身の在京経済界をはじめとする各界の方々との交流会を開催する。
	商店連合会補助金	1,871	商業の近代化を促進し、中小小売商業の振興を図るため、市内7つの商店会連合会に対し、事業費（研修・講習会の開催、各種調査・研究、消費者との懇談会等）の一部を補助する。
	市内景気動向調査事業	620	地域経済の再生復興に向け、より実効性のある施策を展開するため、市内の経済・景気の動向を調査・分析し、経済情報誌「トレイル」を発行する。

	計量モニター経費	179	市民20名をいわき市計量モニターに委嘱し、計量意識の向上と日常購入する商品等の内容量の計量を通して消費者の関心を促すことにより、消費生活の安定と向上を図る。
--	----------	-----	--

## 6 港湾の整備・利用の促進

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	事業概要
	小名浜港湾利用促進事業	9,398	外貿コンテナにおける現航路の充実及び新規航路の開設と貨物の確保に向け、官民一体となったポートセールス事業等を実施する。 ・海外ポートセールス（韓国） ・国内ポートセールス（荷主企業等）
	港湾機能復旧復興促進事業	1,250	小名浜港の早期の復旧・復興及び更なる整備促進を図るため、関係機関との調整を行うとともに、国・県をはじめとした関係機関に対する要望活動を実施する。
	港湾開発・計画研修員歓迎事業	405	小名浜港の国際的な理解を得ることを目的として、JICA（独立行政法人国際協力機構）主催で行われる港湾開発・計画研修の研修員歓迎事業を実施する。

## 7 安定した雇用の確保

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	事業概要
☆	労働福祉会館耐震化改修事業	10,374	市民が安全に安心して利用できるよう、労働福祉会館の耐震化を図る。 ・耐震補強工事実施設計
☆	障がい者雇用促進事業	1,025	障がい者雇用に対する意識の醸成及び雇用促進を図ることを目的に、社会意識の高い事業所を障がい者雇用優良企業として表彰するほか、市民や企業等を対象とした障がい者雇用促進セミナーや障がい者を積極的に雇用している事業所への見学会等を実施する。
	いわき市勤労者福祉サービスセンター運営補助金	16,165	勤労者の福利厚生増進及び雇用の安定と就業環境の向上を図るため、勤労者に対する福祉サービスを行う一般財団法人いわき市勤労者福祉サービスセンターの運営費の一部を補助する。
	勿来勤労青少年ホーム運営経費	12,952	中小企業に働く青少年の健全な育成と福祉の増進に寄与するため設置された勿来勤労青少年ホームの管理運営経費。
	高校生就職支援事業	3,073	市内高校1・2年生を対象として、資質の向上や基礎的な実務能力の付与に向けた就職支援講座及び市内企業の見学を実施し、高校生のキャリア形成に対する意識を高め、地域で働く意識の醸成、就職後の早期離職の減少を図る。 ・「仕事人の話を聞いてみよう」の実施 ・「就職への道案内」の実施 ・「市内企業見学ツアー」の実施
	ふるさといわき就業支援事業	2,384	市内の雇用の安定と産業界における人材の確保を図るため、一般求職者・大学等卒業予定者・Uターン希望者等を対象とした就職面接会の開催やUターン相談窓口の開設等により「ふるさといわき」での就業を促進を図る。 ・就職面接会の実施 ・Uターンのしおりによる情報発信

新卒・若年者等就職サポート事業	2,003	求人・求職のミスマッチ等により、卒業時に就職が決まっていない新卒者や、早期離職等により安定した職に就いていない若年者等に対し、「学びの場」、「相談・支援の場」、「働く場」を一体的に提供することにより、早期の就職に繋げることを目的に事業を実施する。
匠の技継承・創造事業	1,245	地域に培われた伝統的な技能を保存・継承していくため、広く社会一般に技能尊重の機運を浸透させるとともに、技能者の地位及び技能水準の向上を図ることを目的として、卓越した技能等を有する技能功労者及び優良技能者を表彰するほか、ものづくりの大切さや面白さを伝えるため、親子ものづくり教室を実施する。
いわき職業訓練協会補助金	1,008	技能職労働者の育成及び経済的地位の向上を目的とした事業を実施している職業訓練法人いわき職業訓練協会が行う技能養成訓練に係る経費の一部を補助する。
市技能職団体連絡協議会補助金	900	技能者の社会的・経済的地位及び技能水準の向上を図ることにより、市の産業振興に寄与している、いわき市技能職団体連絡協議会の事業費の一部を補助する。
雇用安定対策事業	389	市内勤労者の就労環境の整備及び雇用の安定を図るため、雇用安定対策会議の開催や産業及び雇用動向調査、並びに新規高卒者雇用優良企業市長感謝状の贈呈を行う。
いわき地区労働福祉協議会補助金	162	市内労働者の福祉の増進と社会保障制度の確立を目的として活動する、いわき地区労働福祉協議会の事業費の一部を補助する。

## 8 観光の振興

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	事業概要
☆	プロ野球開催支援委員会補助金 ※	3,000	平成26年度にプロ野球巨人対ヤクルト戦が本市で開催されるにあたり、官民協働による組織「2014いわき市プロ野球開催支援委員会」が実施する本市の情報発信や開催支援等に係る経費を補助する。
☆	映画「超高速！参勤交代」を応援する会負担金 ※	2,000	湯長谷藩を舞台としたご当地映画「超高速！参勤交代」の全国上映と併せて、本市の観光PRと観光地づくりを進める。
	観光振興対策経費	7,475	観光振興を目的とした各種団体との連携や、新聞・雑誌などへ広告を掲載し、観光客の誘致拡大を図る。
	いわき湯本温泉郷振興協議会補助金	180	本市の観光資源のひとつであるいわき湯本温泉郷の振興を目的として、観光誘客など各種事業を行ういわき湯本温泉郷振興協議会に対する事業運営費の一部を補助する。

## VI 交わり、連携を強めあう

### 1 移動しやすい交通環境の実現

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	事業概要
☆	J R 常磐線利便性向上推進事業	304	J R 常磐線の全特急列車の東京駅乗り入れやスピードアップなどを図るため、沿線自治体と連携し、国やJ R 東日本に対し要望活動を実施するとともに、沿線自治体との勉強会を開催し、同線の更なる利便性の向上や利用促進に取り組む。
◎	私道整備補助金交付事業	7,200	私道の改良(舗装、側溝整備等)に対し、補助金を交付する。 また、従来市街化区域内としていた補助対象区域を、それ以外の区域も対象にするよう拡大する。
	交通環境改善事業	666,801	安全で快適な道路利用環境を確保するため、既存の道路施設を有効活用しながら、効果的に道路の部分的な改良、歩道や側溝及び舗装の改修を行う。 ・道路局部改良事業 : 上川原・樋口線 外7線 ・歩道整備事業 : 中町境・山神北線 外11線 ・輝くみち・まちリフレッシュ事業 : 下市萱・差塩線 外28線 ・側溝整備事業 : 三函・吹谷線 外71線 ・ゆとりの道路整備事業
	幹線道路整備事業 (補助・単独・補助関連単独)	540,758	国の交付金を活用する等により、地域間を連絡する幹線市道の改良及び舗装を行い、生活環境の向上を図る。 ・内郷・湯本線
	道路改良事業(単独)	395,127	生活道路の改善や道路の利便性向上を図るため、市道の拡幅、改良整備を実施する。 ・志賀分・屋敷線 外38線
	生活交通維持対策補助事業	158,401	市民生活を支えるバス路線の維持を目的として「いわき市生活バス路線維持対策事業費補助金交付要綱」に基づき、バス事業者に対し運行費用の一部を補助する。
	道路舗装事業	128,500	生活道路の改善や道路の利便性向上を図るため、市道の舗装整備を実施する。 ・志賀分・屋敷線 外27線
	橋りょう負担金	80,000	県が実施する河川改修事業及び道路改良事業等に併せ実施される市道橋の架け替え等に係る費用の一部を負担する。 ・蛭田橋
	街路事業 (補助・単独・補助関連単独)	66,190	主要幹線道路との結合によって、地域間交流の円滑化や都市間の連携強化を図り、良好な市街地の形成に資するため、国の交付金を活用する等により、都市計画道路の計画的な整備促進を図る。 ・新川町谷川瀬線
	辺地対策事業	63,500	辺地に係る公共施設の総合整備のため、財政上の特別措置法に関する法律により当該路線の整備促進を図る。 ・広畑・中平線 ・樋ノ上・前久保田線 ・掛橋・新田線
	県営事業負担金(街路)	36,315	県が実施する都市計画道路の整備に要する費用の一部を負担することにより、いわき都市圏における都市計画道路の計画的な整備促進を図る。 ・平磐城線 ・三函台山線

	道路新設事業	20,000	生活道路の改善や道路の利便性向上を図るため、新たな市道を整備する。 ・下川須賀軽線 ・(仮称)諏訪下・志座線 ・四倉・海岸線
	道整備交付金事業	20,000	国より地域再生計画の認定を受け、交付金事業により中山間地域の活性化を図るため、農道、林道と一体となって道路ネットワークの構築を図る。 ・峠平・宿線
	主要幹線道路整備促進事業	2,212	体系的な道路ネットワークを形成する高速自動車道や国・県道などの主要幹線道路の整備促進を支援する。
	公共交通活性化推進事業	878	本市の公共交通の確保及び利便性の向上に係る公共交通施策を推進する。特に公共交通の利用が不便な地域において「地域の公共交通は地域で守り育む」という理念のもと、地域の実情に即した公共交通の導入を目指し、地域と一体となった勉強会を開催する。

## 2 交流・連携と多文化共生社会の形成

(単位:千円)

区分	事業名	予算額	事業概要
◎	(緊急雇用)多文化共生相談員設置事業	6,106	市内在住外国人の暮らしの安全・安心を促進するため、外国人からの生活相談に対応する多文化共生相談員を設置する。また、併せて日本人の国際理解に関する相談にも対応する。 ・相談員数：2人
	市内国際化推進事業	9,307	市民の国際理解を深めながら、市民レベルでの国際化の推進を図るとともに、市内在住外国人が安心して暮らしやすいまちづくりを目指すための施策を推進する。また、国際交流員を設置し、国際理解の充実を図る。
	(緊急雇用)市公式ホームページ等多言語化事業	6,152	市内在住外国人の暮らしの安全・安心を促進するため、市公式ホームページ等の多言語化を図る。 ・翻訳員数：2人
	兄弟都市交流事業	3,721	兄弟都市である宮崎県延岡市との交流促進を図るため、各種事業を行う。 ・延岡大師祭、ゴールデンゲームズinのべおか、天下一薪能への参加 ・ジュニア交流隊派遣 ・いわきおどり、サンシャインマラソンへの招待
	撫順市交流事業	3,583	友好都市締結をしている中国撫順市との交流促進を図るため、各種事業を行う。 ・公式訪問団の受入 ・小中学生交流団の派遣
	国際交流協会運営費補助金	3,354	いわき市国際交流協会の安定的な運営を図るため、補助金を交付する。
	親子都市交流事業	2,256	親子都市である秋田県由利本荘市との交流促進を図るため、各種事業を行う。 ・旧藩祭への参加 ・中学生交流事業 ・いわきおどり、サンシャインマラソンへの招待

	太平洋諸国交流推進事業	1,885	友好協定を締結した米国ハワイ州カウアイ郡及び交流意向書を締結した韓国華城市と観光、文化、スポーツなどの各分野において交流事業を実施し、国際交流を推進する。
	タウンズビル市交流事業	1,305	国際姉妹都市締結をしているオーストラリア・タウンズビル市との交流促進を図るため、各種事業を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本理解コンテスト優勝者受入</li> <li>・タウンズビル市訪問団受入</li> </ul>
	一般国際交流事業	290	急速に進展する国際化に対応するとともに、さらに幅広い分野での国際交流を促進し、市民の国際理解を醸成するため、市民レベルでの交流を推進する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・海外からの訪問団等の受入</li> </ul>
	一般国内交流事業	221	磐越自動車沿線都市との交流会議を通し、相互交流を深める。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・交流会議：平成7年設立</li> <li>・参加団体：39団体（自治体16、商工会議所・商工会23）</li> </ul>

